

トヨタ純正

インテリアイルミネーション

取付要領書

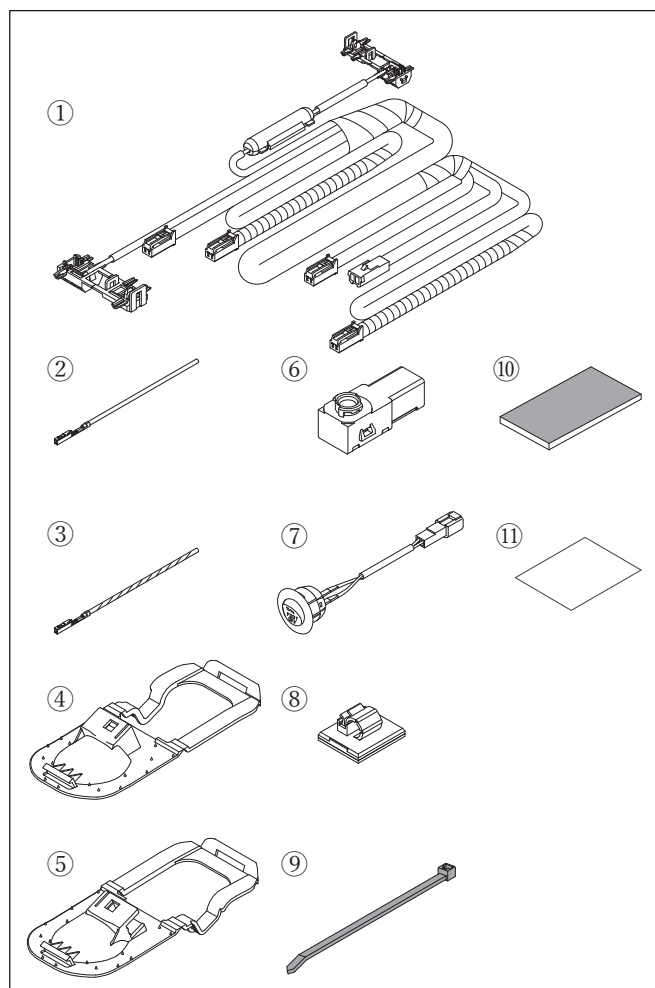
このたびは、トヨタ純正「インテリアイルミネーション」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「インテリアイルミネーション」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

0852B-30010

※シートカバーと同時装着する場合はシートカバーを先に取り付けてください。

構成部品



No.	品 名	品 番	個数
①	ハーネスA	———	1
②	ハーネスB	———	1
③	ハーネスC	———	1
④	ランプブラケットR	79122-30010	1
⑤	ランプブラケットL	79121-30010	1
⑥	ランプAssy	81080-33290	2
⑦	スイッチ	0852B-00050	1
⑧	シュルクリップ	———	1
⑨	クランプ	———	34
⑩	ウレタンフォーム	———	1
⑪	型紙	———	1

取付に必要な工具等

一般工具、クリップリムーバー、モールディングリムーバー、ハサミ、ニッパー、精密ドライバー(－)、電動ドリル、ドリル(φ3.0)、ホールソー(φ20)、メジャー、チャコールペンシル、画鋸、ビニールテープ、マスキングテープ、ガムテープ、ウエス、ヤスリ、保護メガネ、針金、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】

始業点検

通常のキーによるエンジン始動・停止、ドアロック・パワーウインドゥ・灯火装置等の電気系統の作動確認を実施してください。

取付上の注意事項

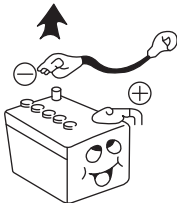
- (1) この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しております。

⚠ 注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しております。
注意	注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しております。
🔊 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しております。

- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。
- (4) ウレタンフォーム・シェルクリップの取り付け面に油脂分や汚れが付いていますと、脱落や剥がれの原因になりますので脱脂剤等で十分に拭き取り、使用される際は火気を近づけないよう充分注意してください。

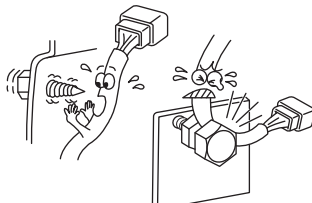
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす



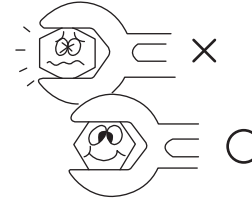
裏側に注意する

- ハーネスのかみ込みに注意



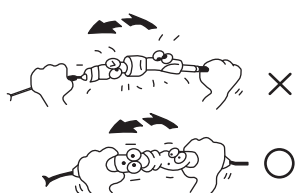
部品の取り付けは

- 寸法の合った工具を使う



配線は

- コネクターは本体を持ってはずす

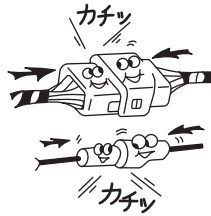


- ブラブラさせない

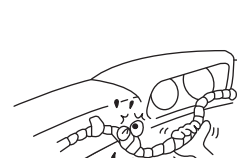


車両のワイヤーハーネスとまとめて、クランプを使用して固定する

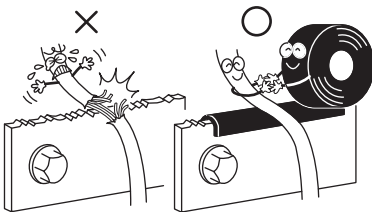
- コネクターは確実に接続



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- 防水処理を行う



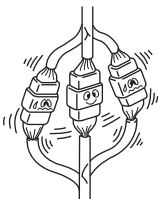
グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする

- 車両部品が確実に復元できるようワイヤーハーネスを処理する



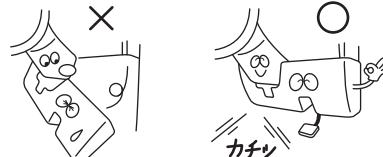
クランプは

- クランプは締め過ぎないようにする
- 余った部分をカットする
- カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクターを異音が出ないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元する



⚠ 注意

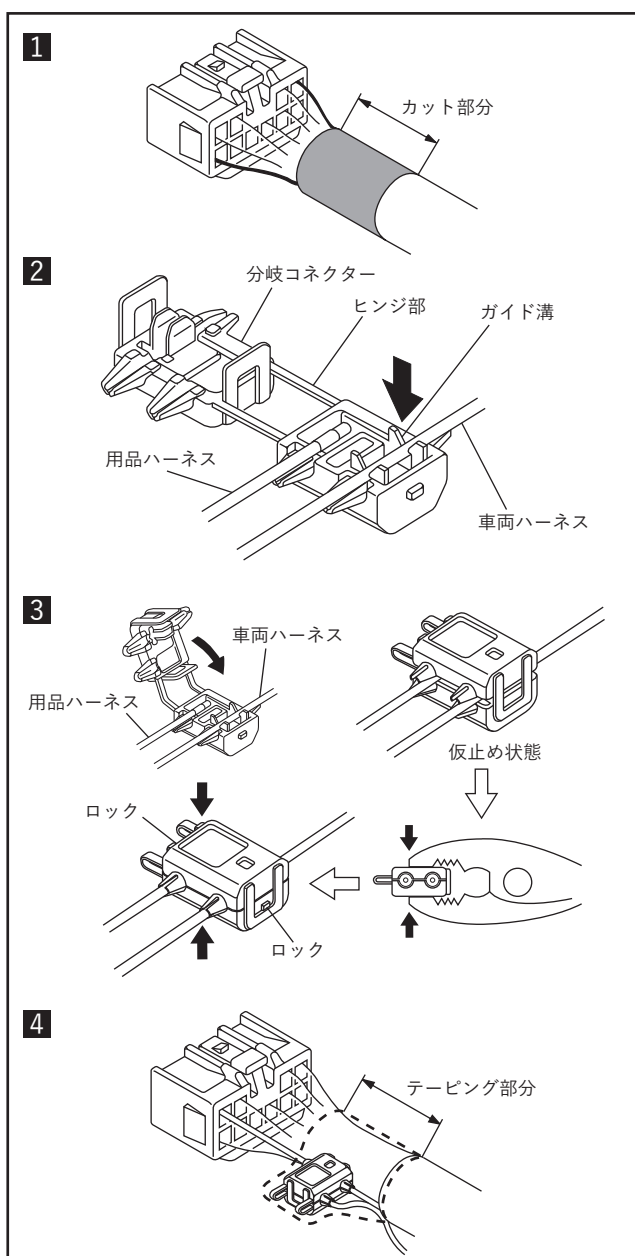
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

分岐コネクターの接続方法

分岐コネクター使用上の注意事項

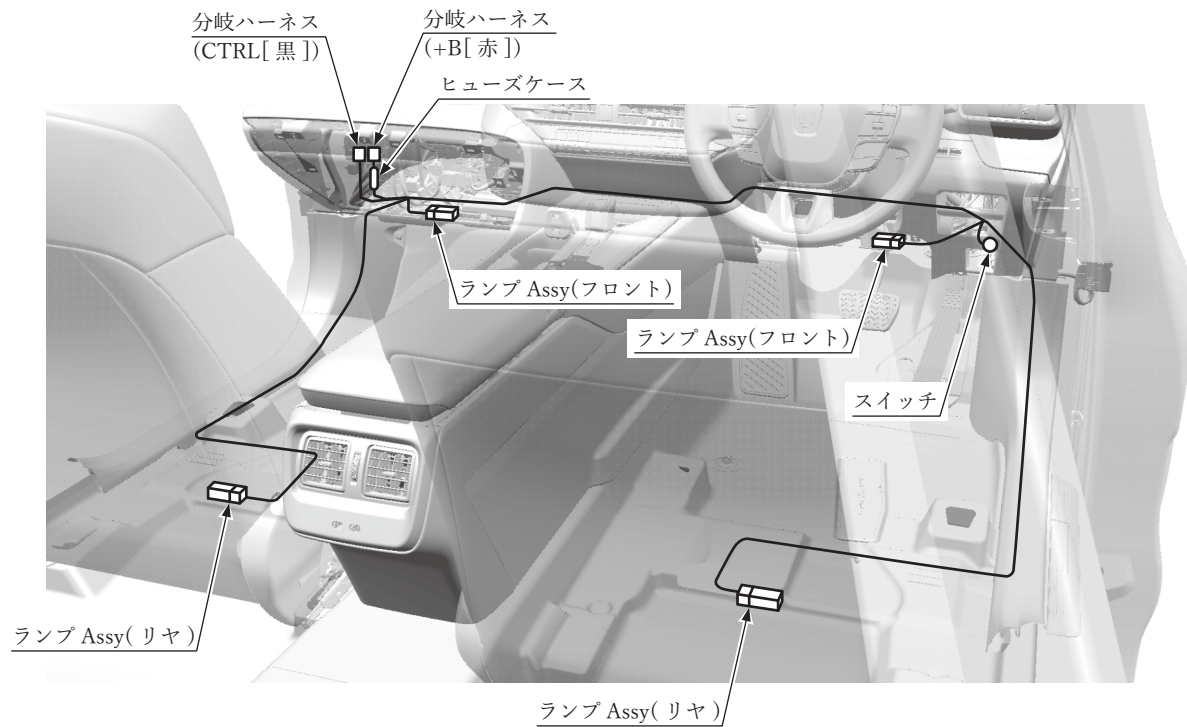
- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクターは、他の用品が装着されている場合でも、必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック(2ヶ所)が確実にかん合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても、確実にロック(2ヶ所)できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクターの接続手順

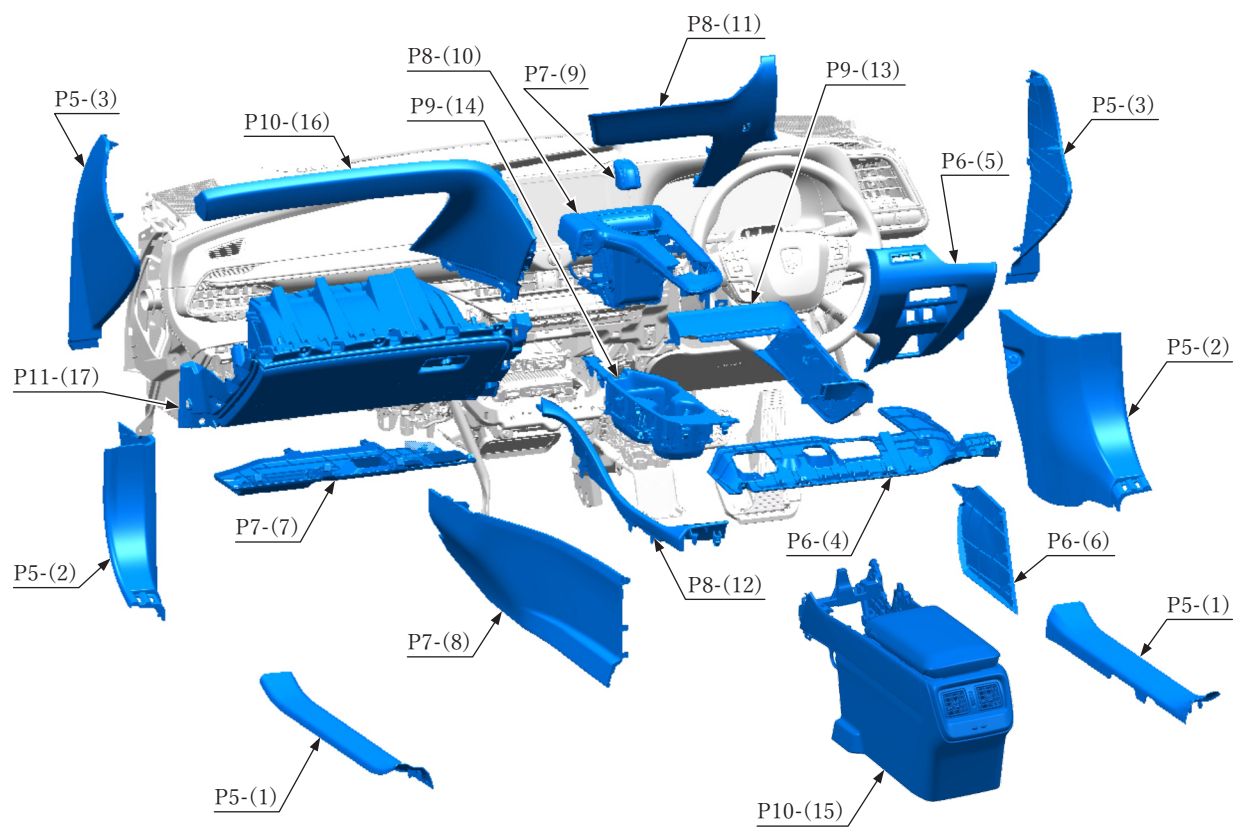


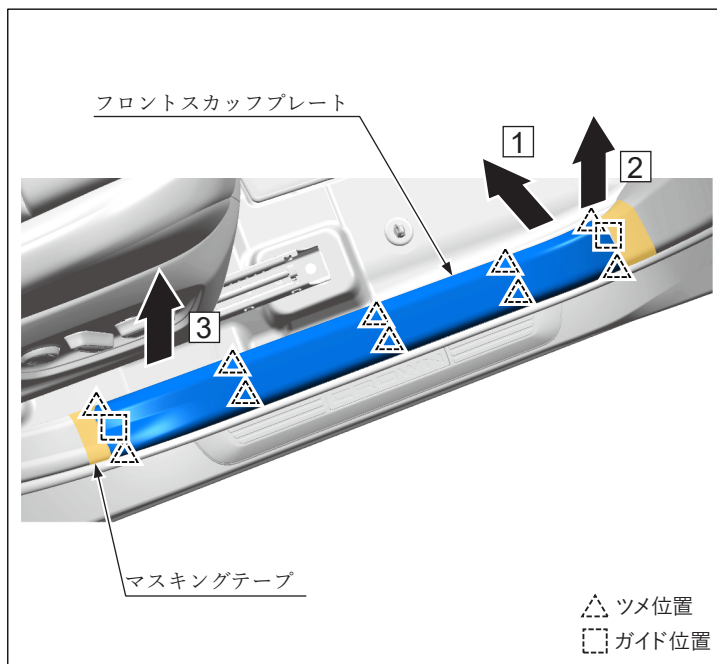
- 1 接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
- 2 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。
- 3 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクターを折り返し、仮止め状態を作りプライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。
(クリック音を確認)
- 4 分岐コネクター接続位置を、テーピング処理してください。

配線概要



車両部品の取りはずし





1 車両部品の取りはずし

⚠注意

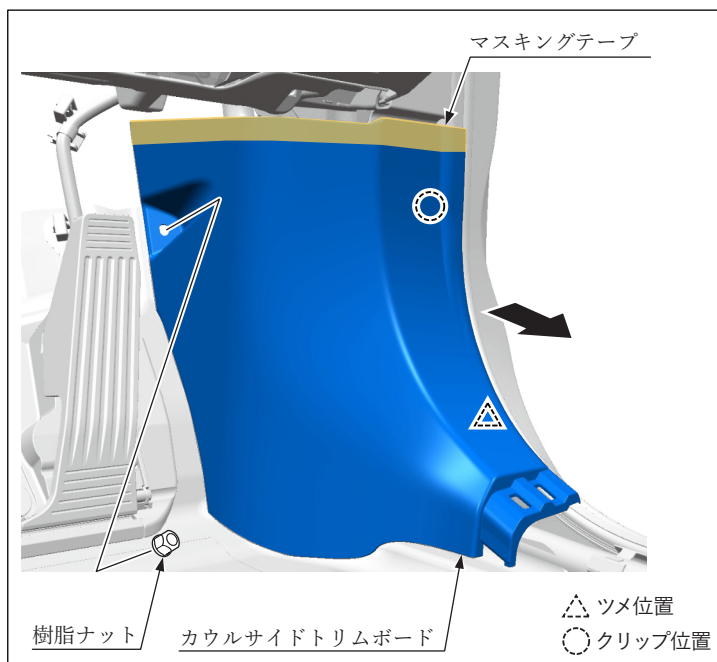
エアバッグ作動の恐れがある為、補機バッテリーの(－)端子をはずし、90秒以上経過してから作業を行ってください。

(1) フロントスカッフプレート(RH)(LH)

- ①左図黄色位置にマス킹テープを貼る。
- ②フロントスカッフプレートを取りはずす。

👉アドバイス

左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

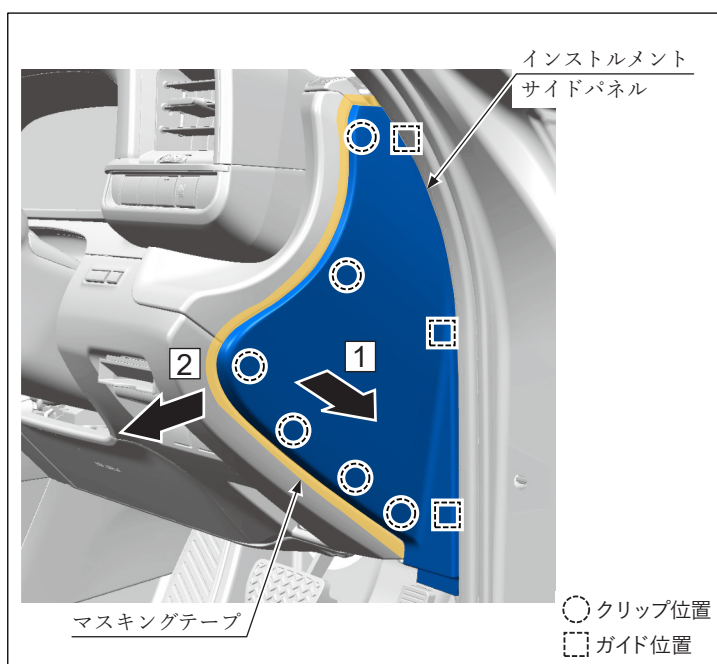


(2) カウルサイドトリムボード(RH)(LH)

- ①左図黄色位置にマス킹テープを貼る。
- ②樹脂ナットをはずす。
- ③カウルサイドトリムボードを取りはずす。

👉アドバイス

左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

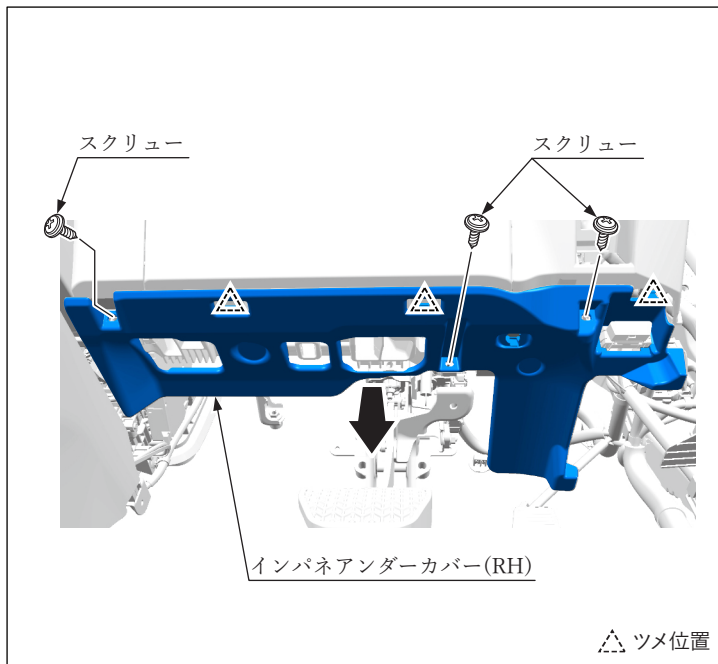


(3) インストルメントサイドパネル(RH)(LH)

- ①左図黄色位置にマス킹テープを貼る。
- ②インストルメントサイドパネルを取りはずす。

👉アドバイス

左図は(RH)を示していますが、(LH)も同様に作業を行ってください。

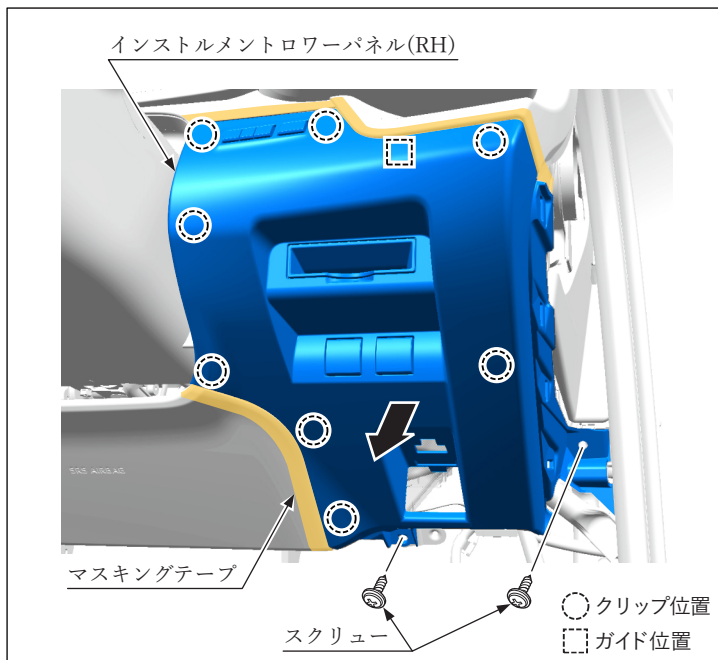


(4) インパネアンダーカバー(RH)

- ① スクリュー(3本)をはずす。
- ② インパネアンダーカバー(RH)を取りはずす。

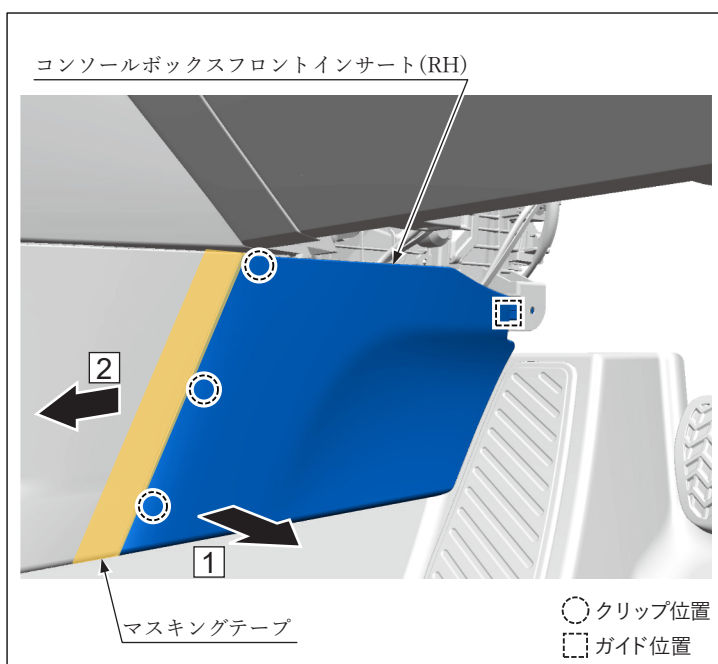
👉 アドバイス

車両フットランプの灯体は外さないでください。本製品で使用します。



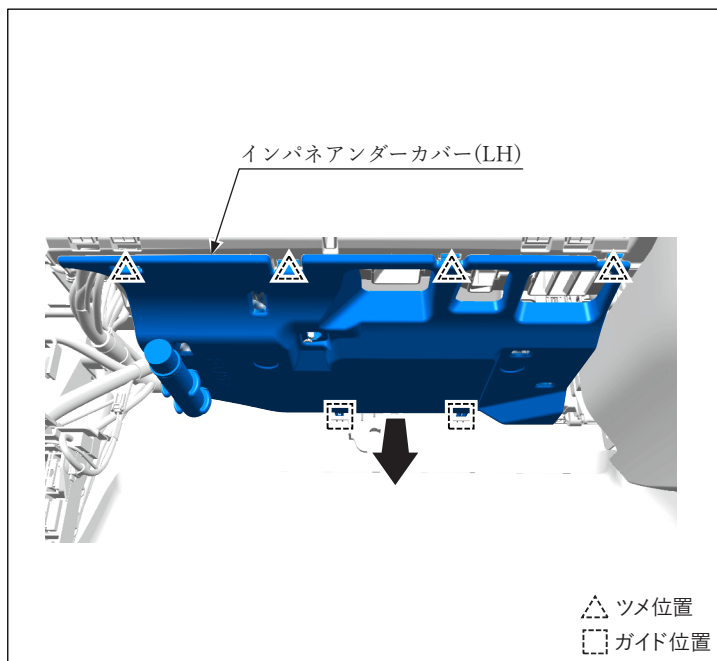
(5) インストルメントローパネル(RH)

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② スクリュー(2本)をはずす。
- ③ インストルメントローパネル(RH)を取りはずす。



(6) コンソールボックスフロントインサート(RH)

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② コンソールボックスフロントインサート(RH)を取りはずす。

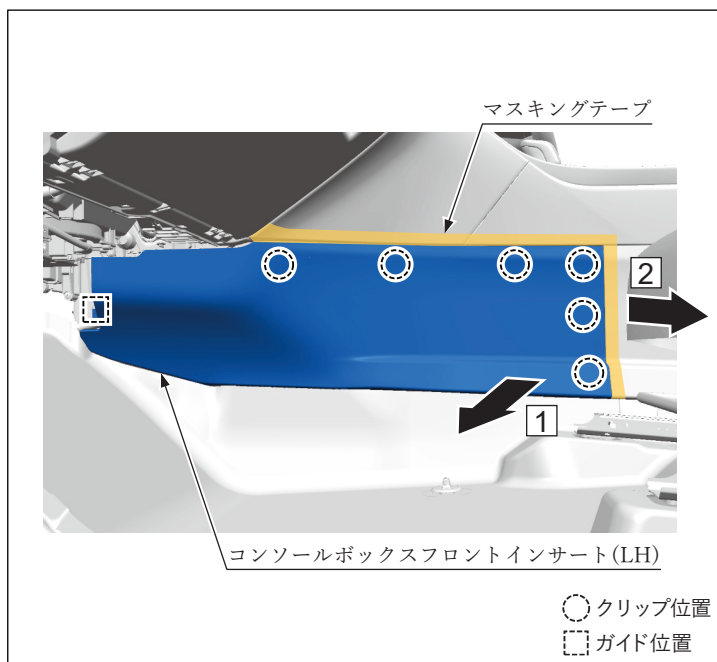


(7) インパネアンダーカバー(LH)

- ① インパネアンダーカバー(LH)を取りはずす。

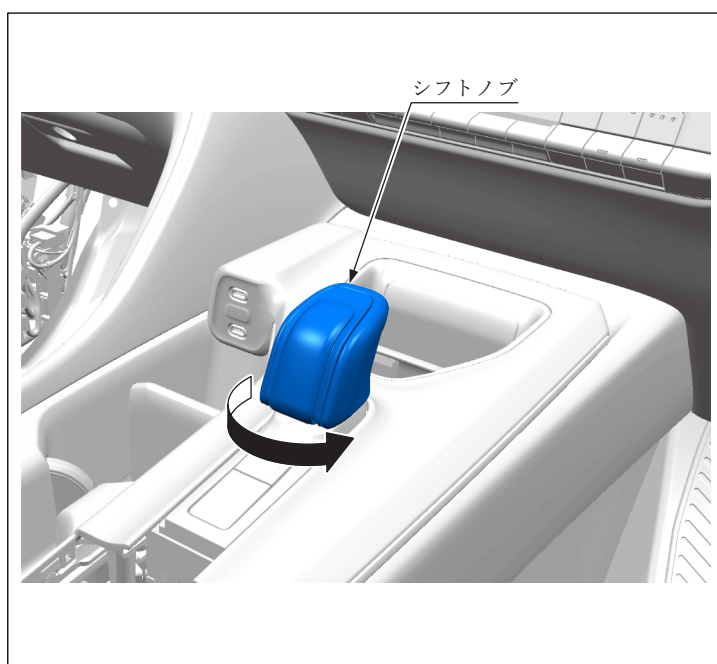
⚠️ アドバイス

車両フットランプの灯体は外さないでください。本製品で使⤵️します。



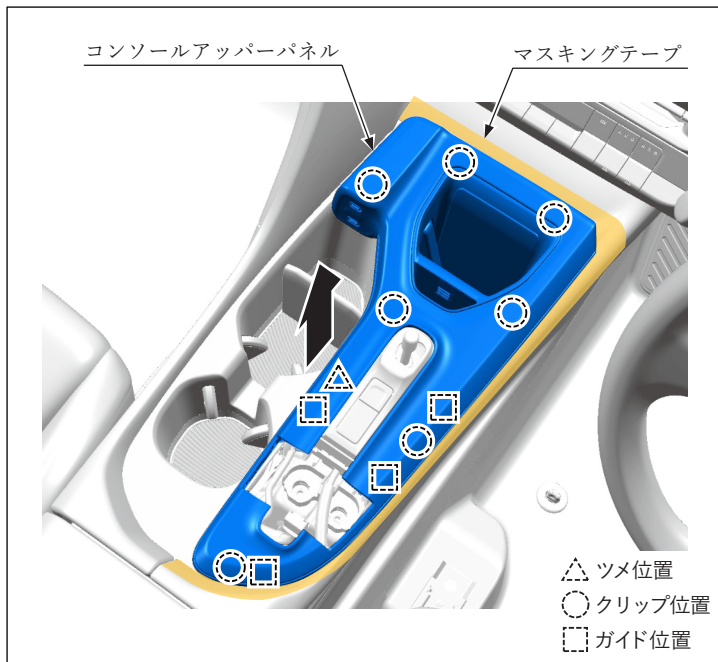
(8) コンソールボックスフロントインサート(LH)

- ① 左図黄色位置にマスキングテープを貼る。
- ② コンソールボックスフロントインサート(LH)を取りはずす。



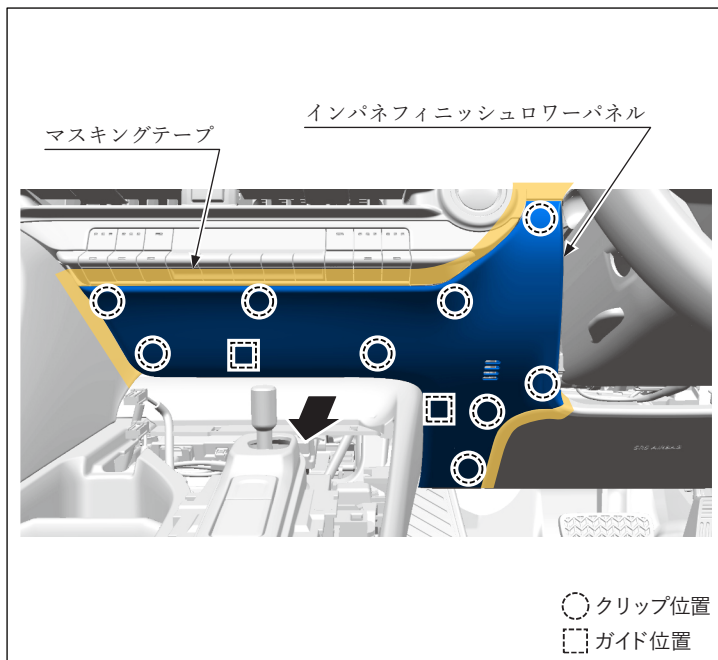
(9) シフトノブ

- ① シフトノブを取りはずす。



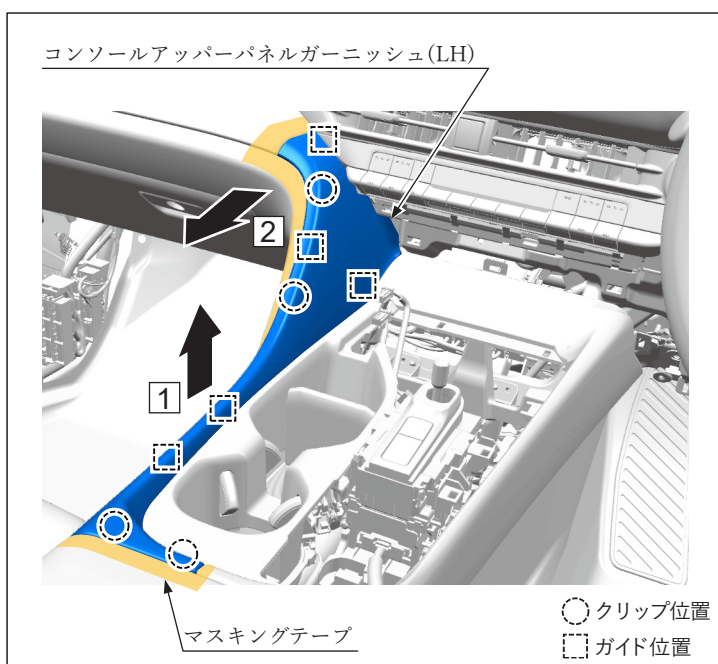
(10) コンソールアッパーパネル

- ①左図位置にマスキングテープを貼る。
- ②コンソールアッパーパネルを取りはずす。



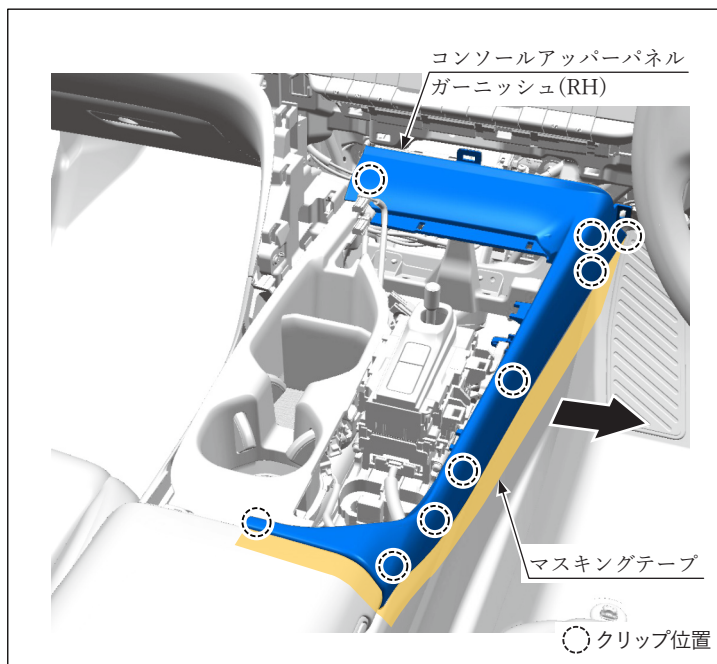
(11) インパネフィニッシュローワーパネル

- ①左図位置にマスキングテープを貼る。
- ②インパネフィニッシュローワーパネルを取りはずす。



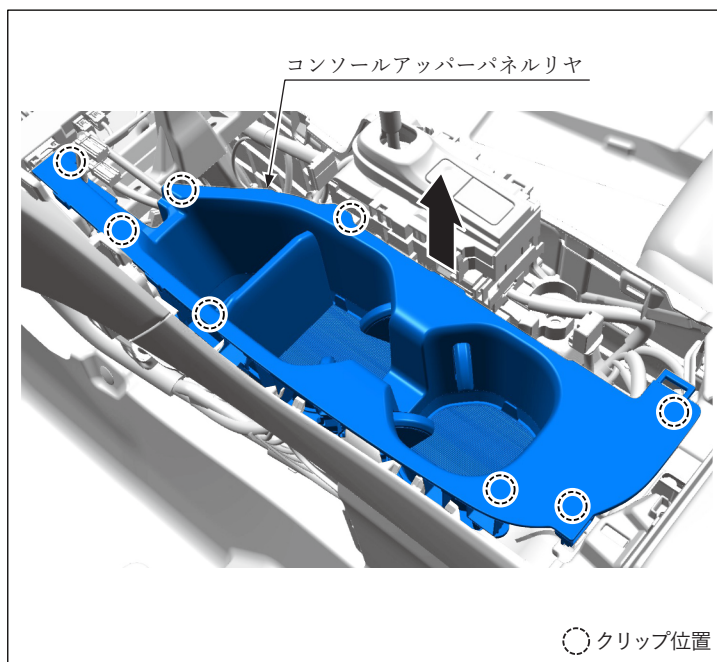
(12) コンソールアッパーパネルガーニッシュ(LH)

- ①左図位置にマスキングテープを貼る。
- ②コンソールアッパーパネルガーニッシュ(LH)を取りはずす。



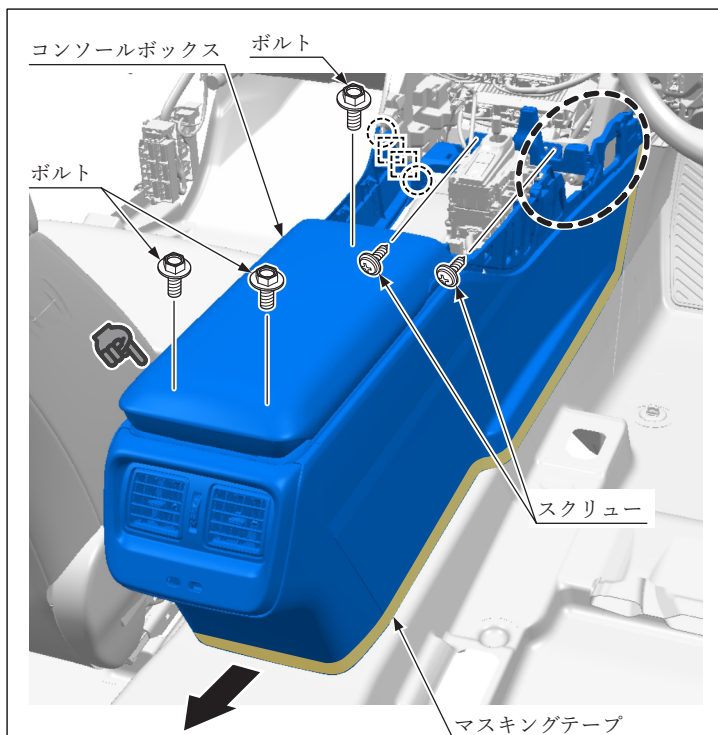
(13) コンソールアッパーパネルガーニッシュ(RH)

- ①左図黄色位置にマスキングテープを貼る。
- ②コンソールアッパーパネルガーニッシュ(RH)を取りはずす。



(14) コンソールアッパーパネルリヤ

- ①コンソールアッパーパネルリヤを取りはずす。



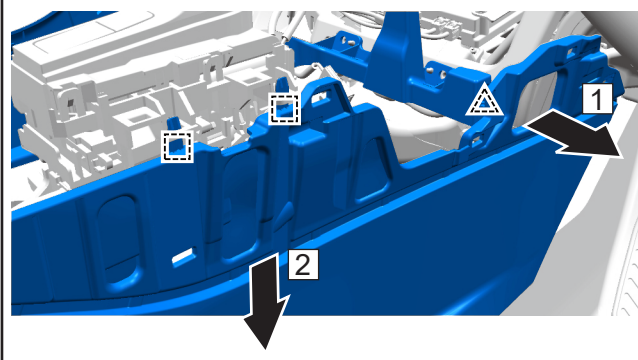
(15) コンソールボックス

- ①左図黄色位置にマスキングテープを貼る。
- ②ボルト(3本)をはずす。
- ③スクリュー(2本)をはずす。
- ④コンソールボックスを後ろへずらす。

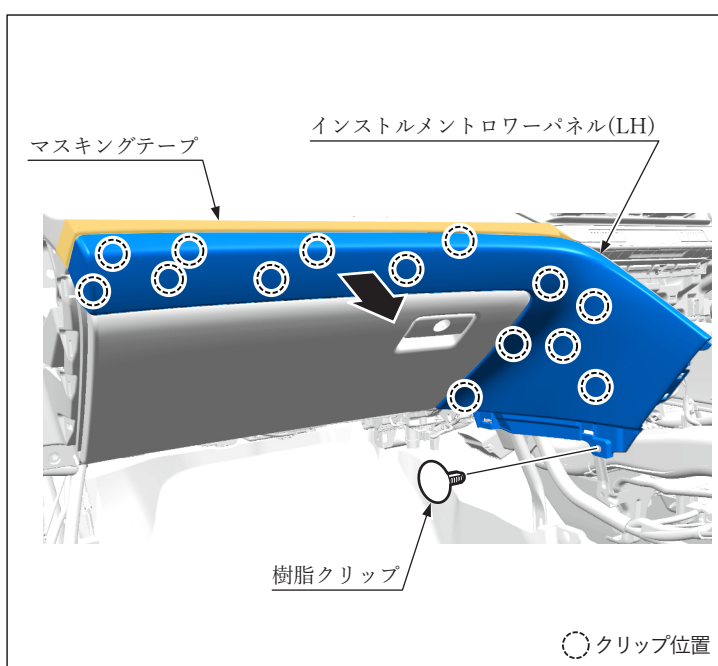
アドバイス

1. ①部のツメのかん合を解除し、ガイド(2ヶ所)をはずしてから、後ろへずらしてください。
2. 左図はコンソールボックス右側のマスキングテープ位置を示していますが、左側も同様に作業を行ってください。

①部詳細図



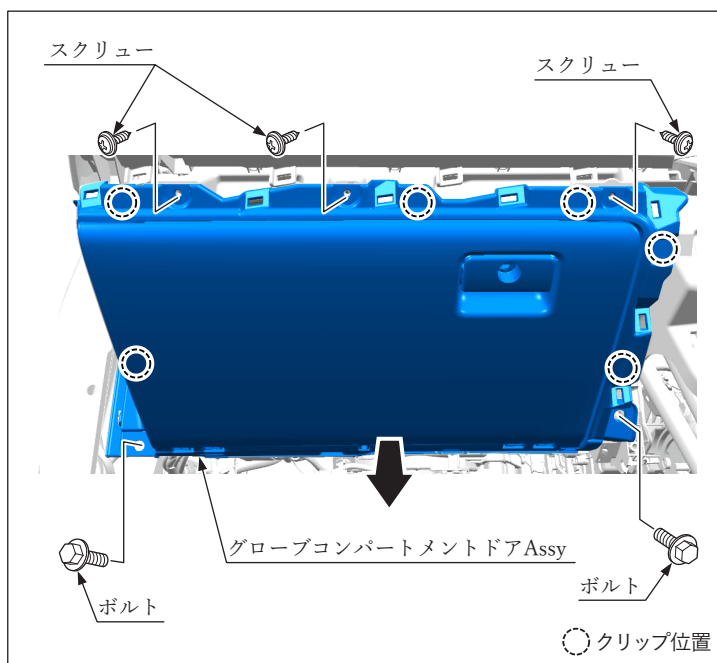
- △ ツメ位置
- クリップ位置
- ガイド位置



(16) インストルメントローパネル(LH)

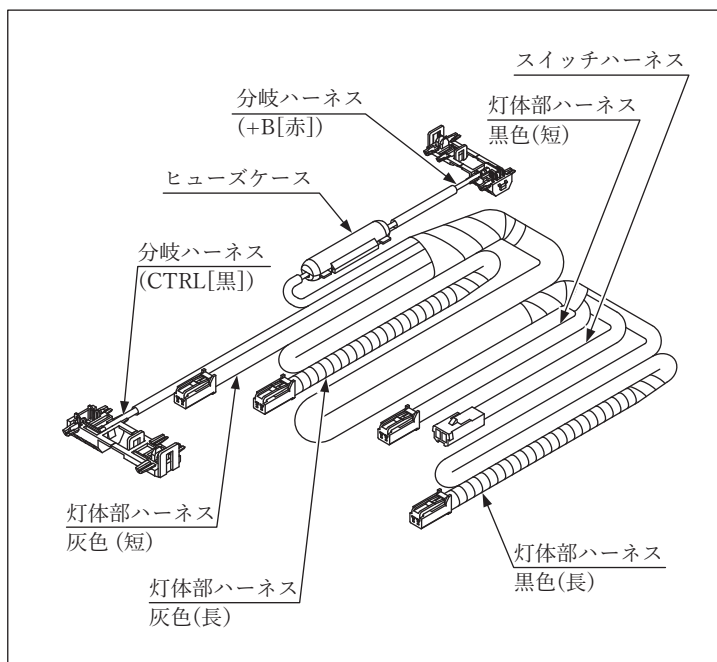
- ①左図黄色位置にマスキングテープを貼る。
- ②樹脂クリップをはずす。
- ③インストルメントローパネル(LH)を取りはずす。

- クリップ位置



(17) グローブコンパートメントドア Assy

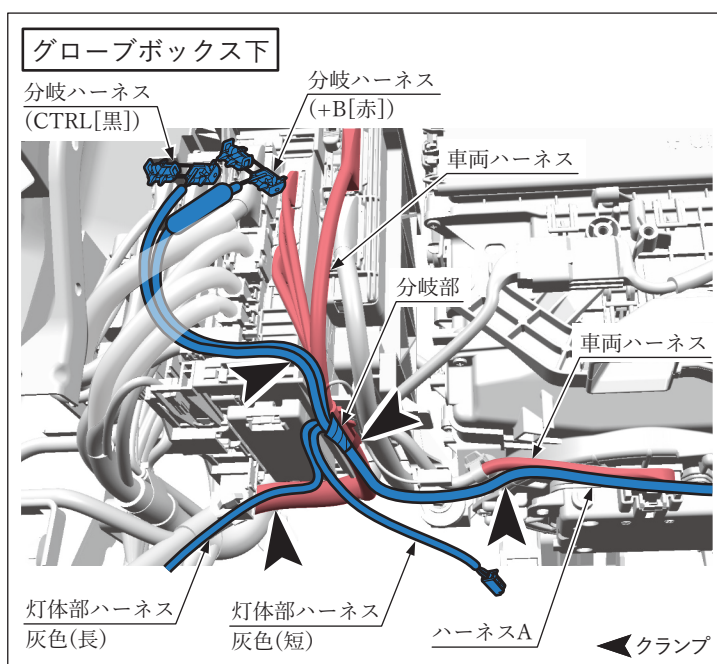
- ①ボルト(2本)をはずす。
- ②スクリュー(3本)をはずす。
- ③グローブコンパートメントドア Assyを取りはずす。



2 配線作業

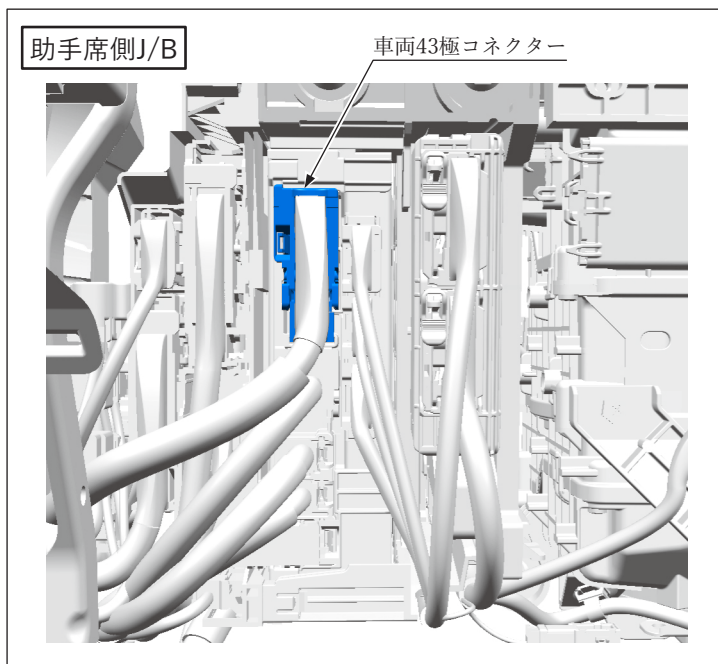
(1) ハーネスAの各部名称確認と準備

- ①ハーネスAの各部名称を確認する。



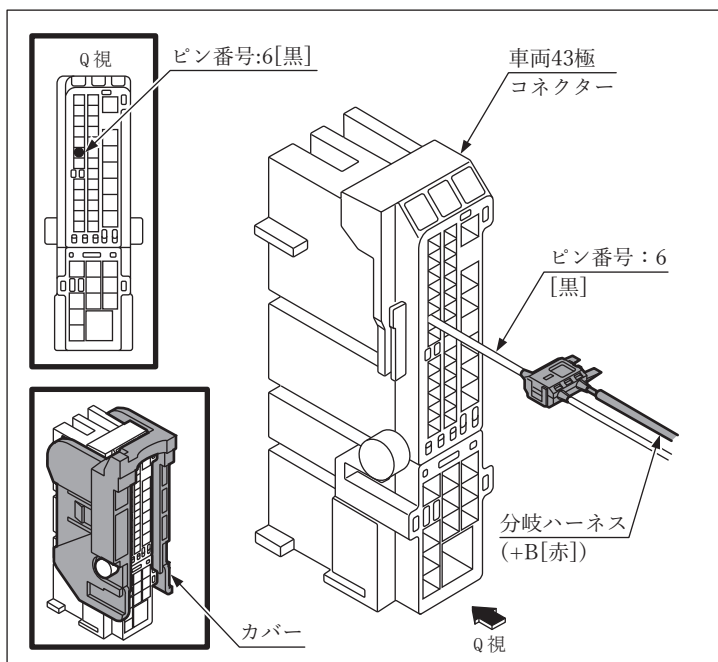
(2) ハーネスAの配線

- ①ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(4ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



(3) 車両コネクタの取りはずし

- ①左図位置に示す助手席側J/Bの車両43極コネクタを取りはずす。



(4) 分岐ハーネスの接続(+B)

⚠️アドバイス

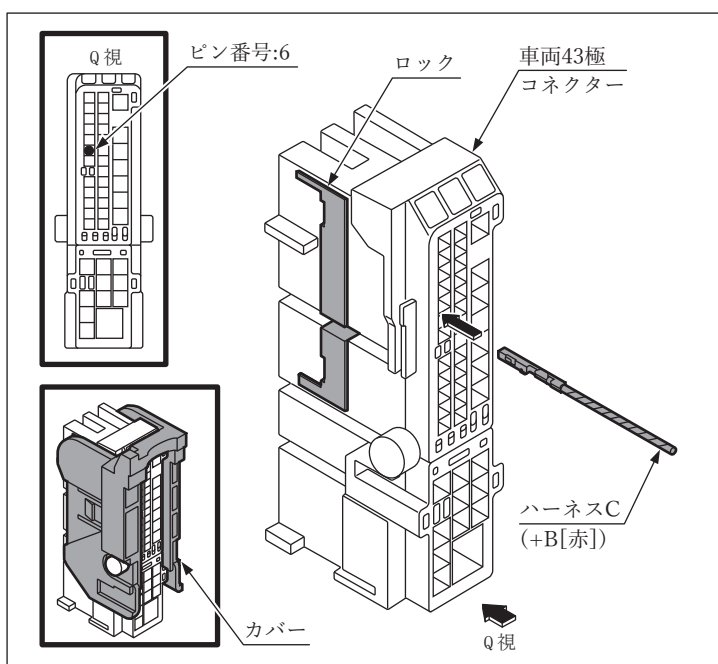
左図はカバー取りはずし後を示しています。カバーは取りはずして作業を行い、2-(5)-②の作業完了後、復元してください。

■車両ハーネス有り車の場合

- ①分岐ハーネス(+B[赤])を車両43極コネクタのピン番号:6[黒]に接続する。

⚠️アドバイス

1. 巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。
2. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。

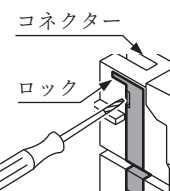


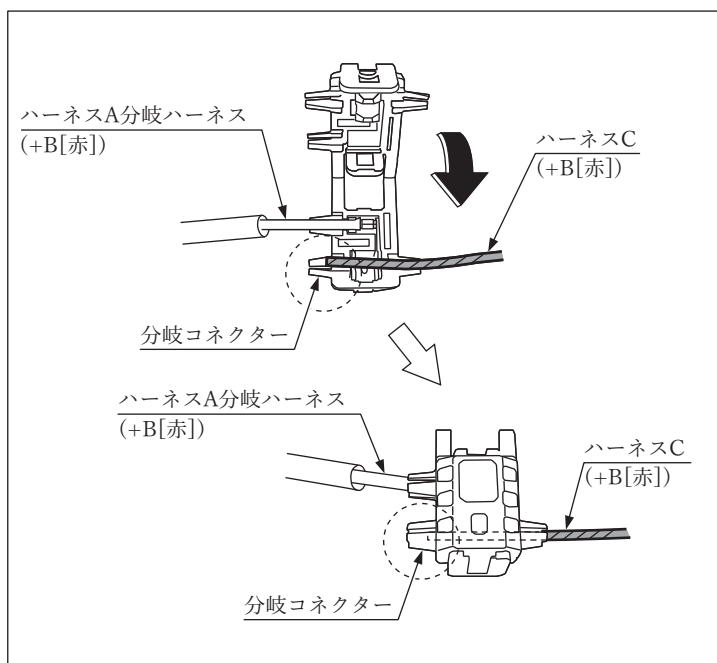
■車両ハーネス無し車の場合

- ①車両43極コネクタのロックを解除する。
- ②ハーネスC(+B[赤])を車両43極コネクタのピン番号:6に挿入する。

⚠️アドバイス

1. コネクタとロックの間にマスキングテープを巻いた精密ドライバー(-)を入れて、ロックを解除してください。
2. ハーネスC(+B[赤])の線色が赤色であることを確認してください。
3. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
4. ハーネスC(+B[赤])を挿入する際、「カチッ」と節度感があることを確認してください。





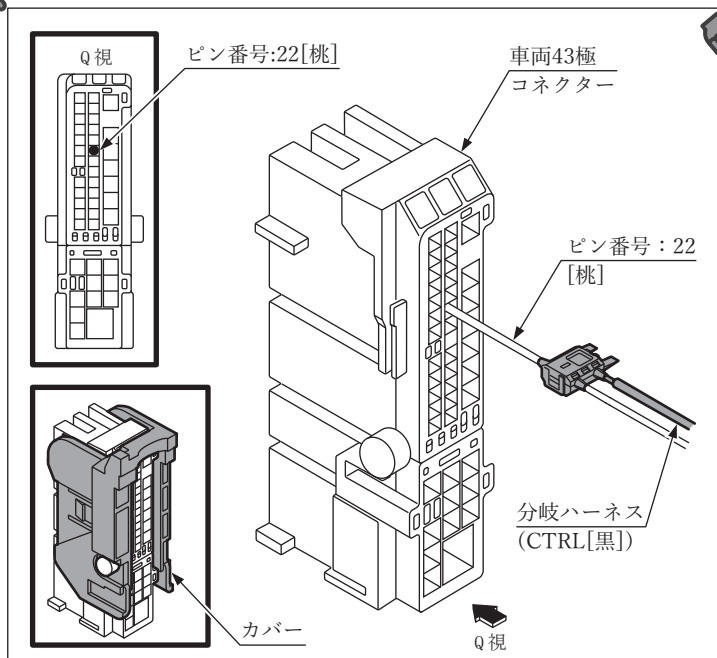
③挿入したハーネスC(+B[赤])をハーネスAの分岐ハーネス(+B[赤])と接続する。

⚠注意

ハーネスC(+B[赤])を分岐ハーネスに接続する際、○部で分岐コネクタよりハーネスが露出していないことを確認してください。

🔧アドバイス

巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。



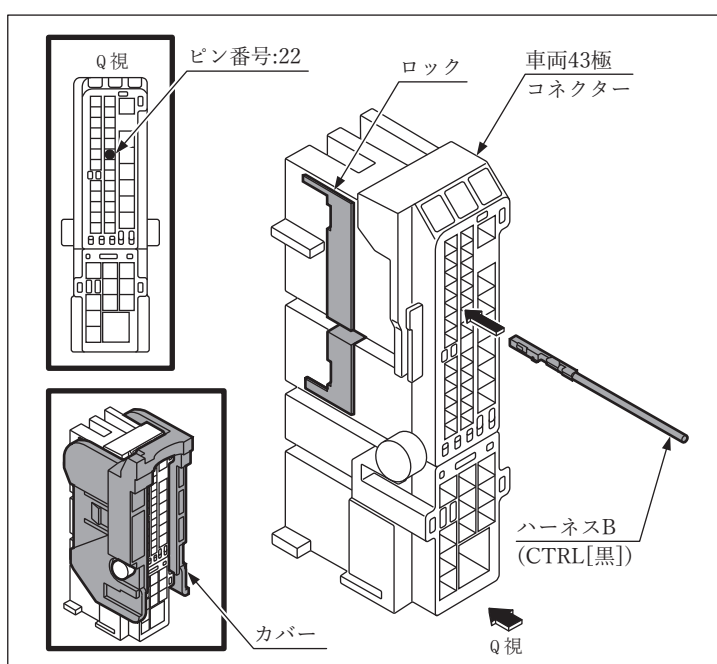
(5) 分岐ハーネスの接続(CTRL)

■車両ハーネス有り車の場合

①分岐ハーネス(CTRL[黒])を車両43極コネクタのピン番号:22[桃]に接続する。

🔧アドバイス

1. 巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。
2. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。



■車両ハーネス無し車の場合

🔧アドバイス

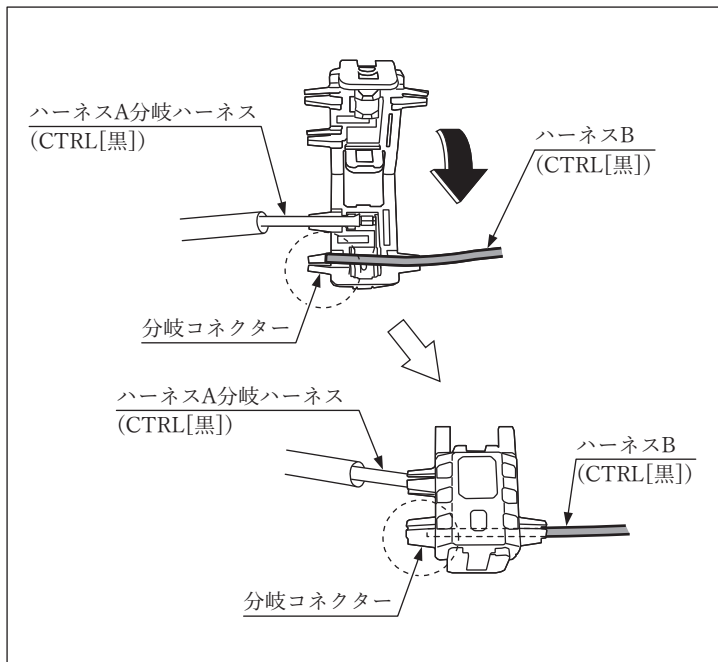
車両ハーネス無し車(ピン番号:6)のアドバイス(12ページ下段)を参考にコネクタロックを解除してください。

①ハーネスB(CTRL[黒])を車両43極コネクタのピン番号:22に挿入する。

🔧アドバイス

1. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
2. ハーネスB(CTRL[黒])を挿入する際、「カチッ」と節度感があることを確認してください。

②車両43極コネクタのロックを復元する。



③挿入したハーネスB(CTRL[黒])をハーネスAの分岐ハーネス(CTRL[黒])と接続する。

⚠ 注意

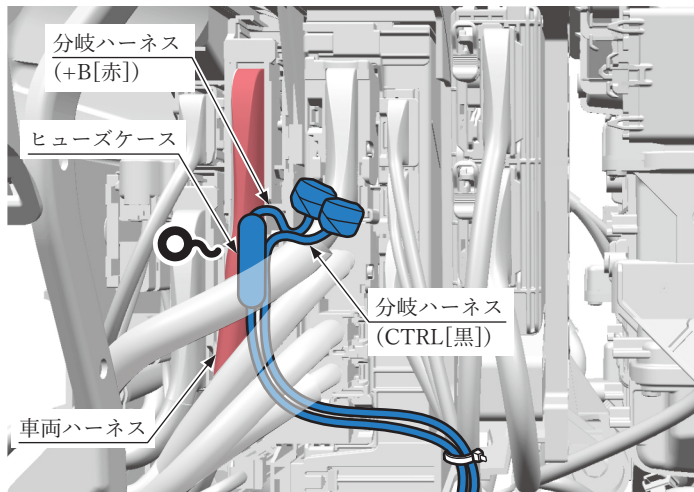
ハーネスB(CTRL[黒])を分岐ハーネスに接続する際、○部で分岐コネクタよりハーネスが露出していないことを確認してください。

🔧 アドバイス

巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。

④車両43 極コネクタを復元する。

助手席側J/B



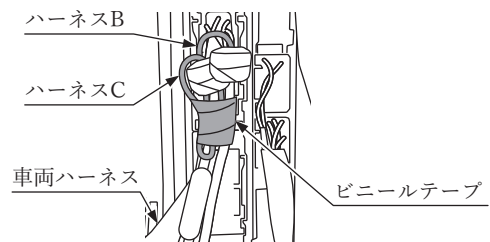
🔌 ビニールテープ

(6) ハーネスAの配線

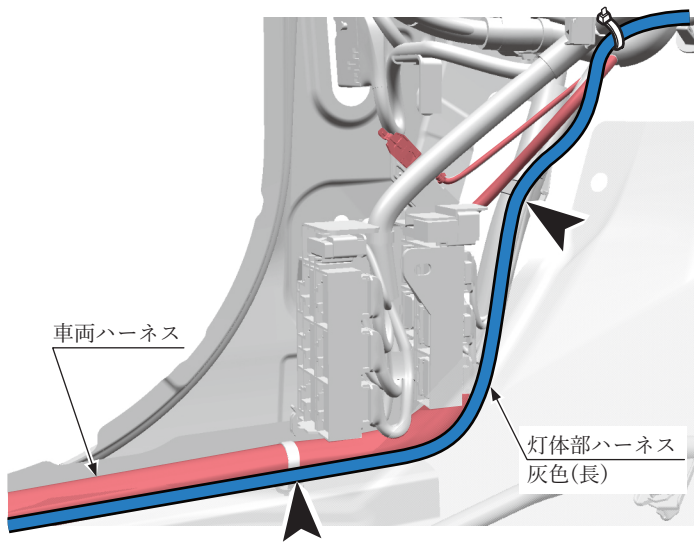
①ハーネスAの分岐ハーネスを左図のように配線し、🔌位置(1ヶ所)でヒューズケースと共にビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

🔧 アドバイス

ハーネスB及びCに余長がある場合はビニールテープにて車両ハーネスに固定してください。

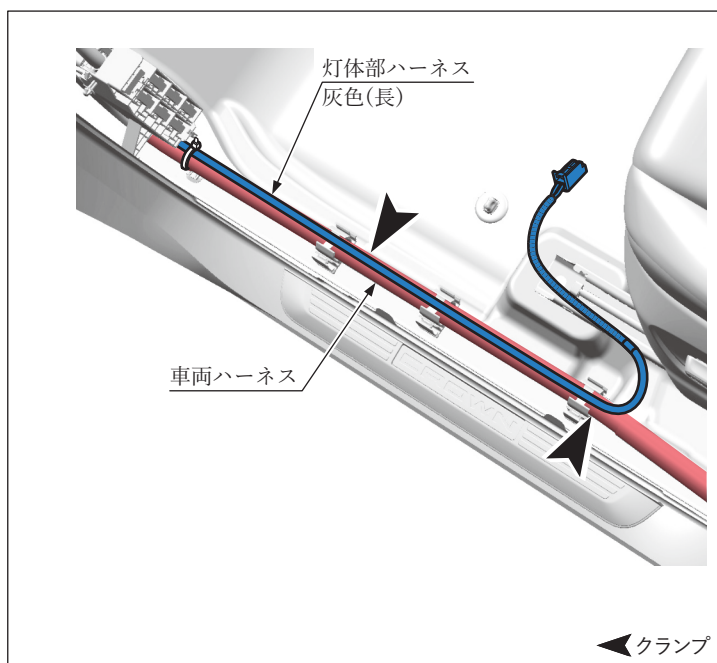


助手席カウルサイド部



🔗 クランプ

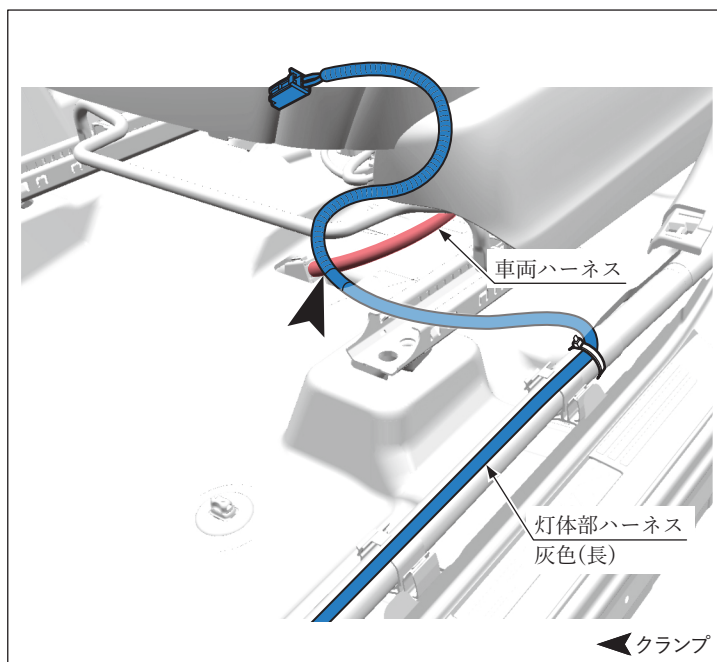
②ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、🔗位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



③ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⚠ 注意

1. 灯体部ハーネス灰色(長)は、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. フロントスカッププレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。



④ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のようにカーペットの下を通して配線し、助手席側シートクッション下から引き出す。

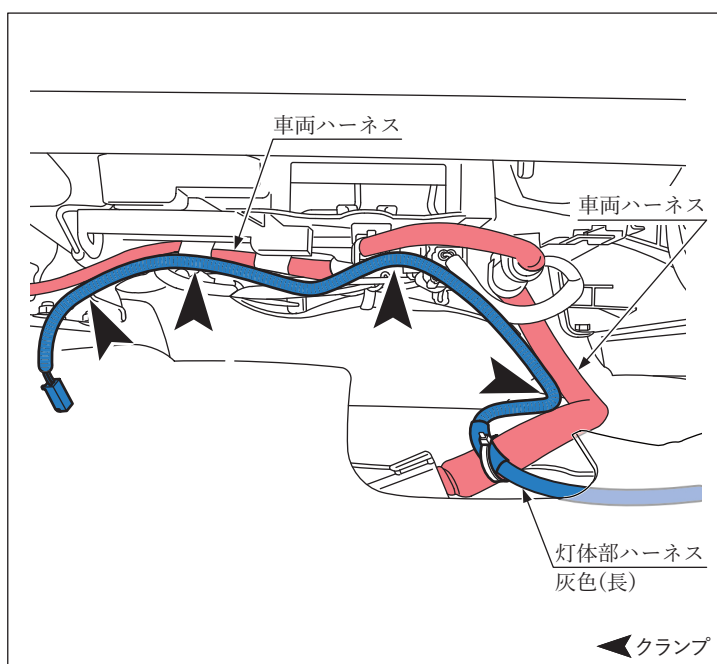
🔧 アドバイス

作業が行いにくい場合は、コネクタの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス灰色(長)を助手席側シートクッション下を通して引き出してください。

⑤ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

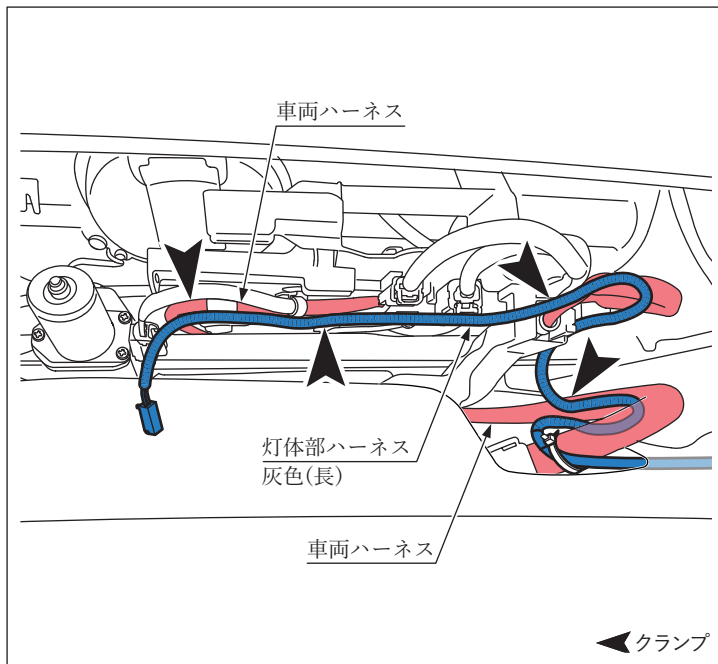
🔧 アドバイス

クランプはコルゲートチューブ端部のテープ巻き付近に固定してください。



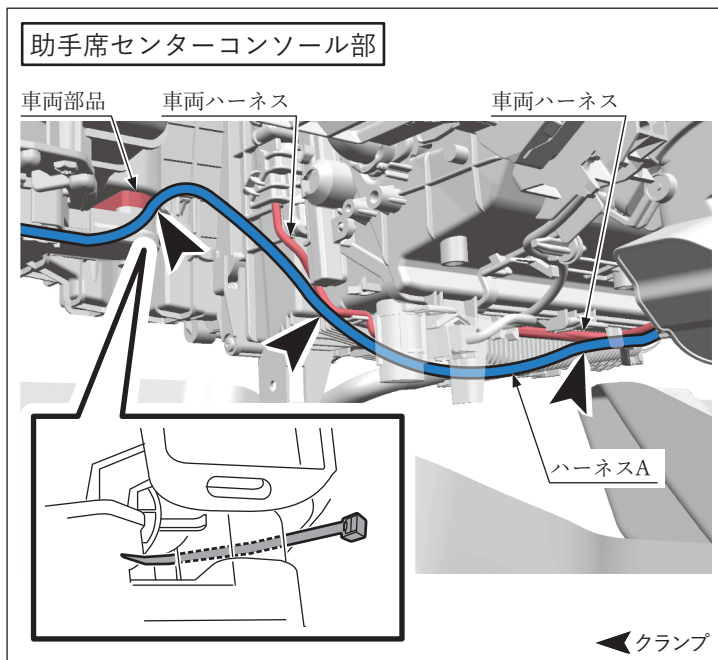
■ マニュアルシート車の場合

⑥ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、◀位置(4ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



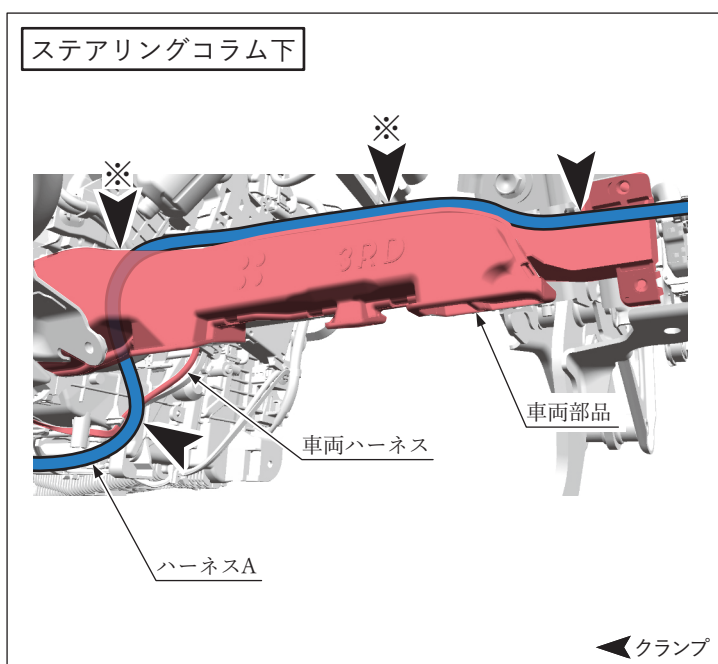
■パワーシート車の場合

⑥ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、◀位置(4ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



⑦ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両部品に固定する。

⑧ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

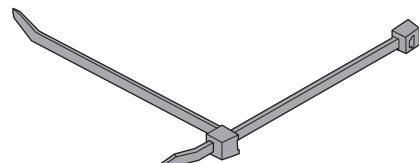


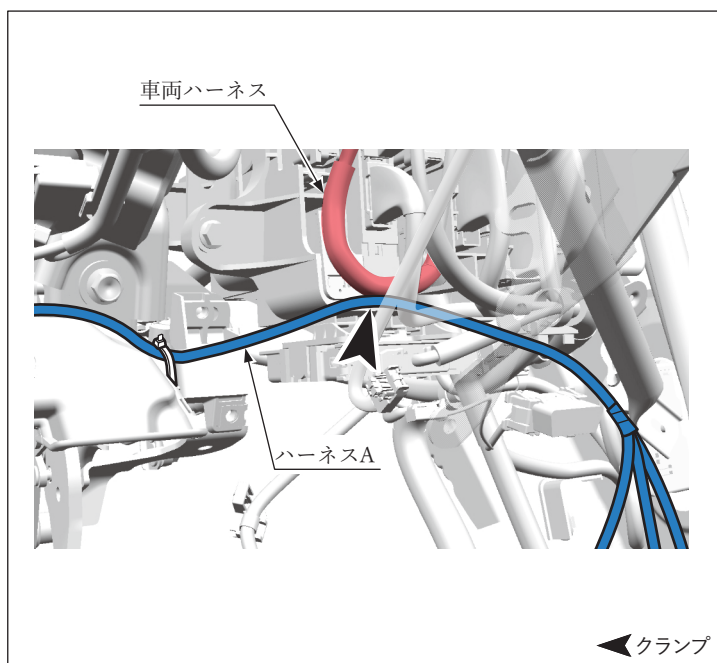
⑨ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⑩ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(3ヶ所)でクランプにて車両部品に固定する。

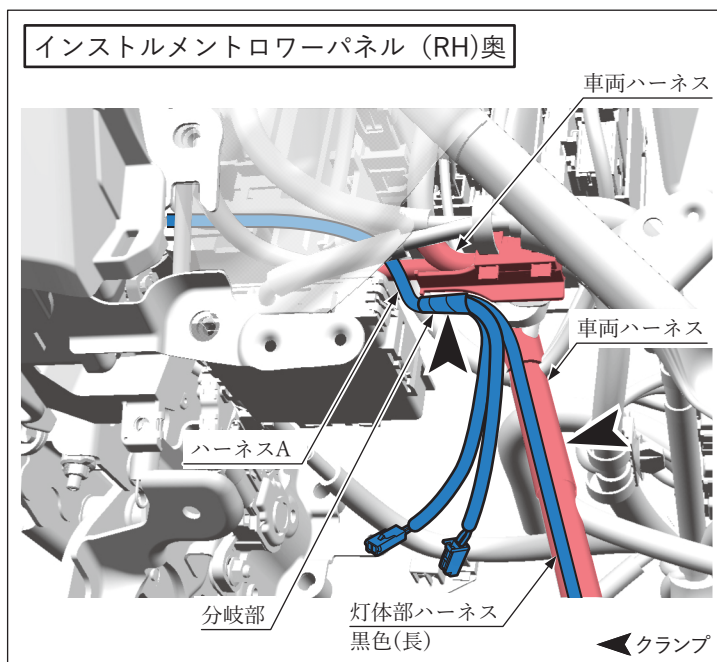
ⓘアドバイス

左図※部のクランプは2本を連結させて固定してください。

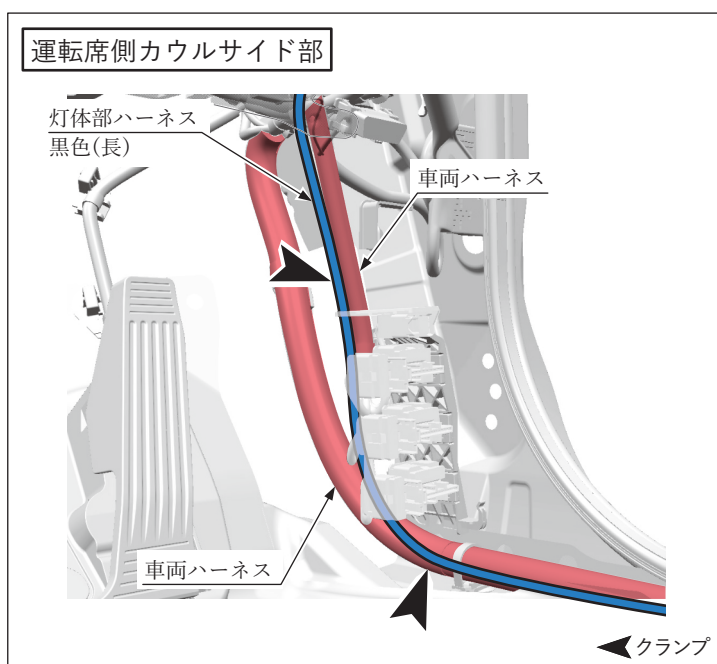




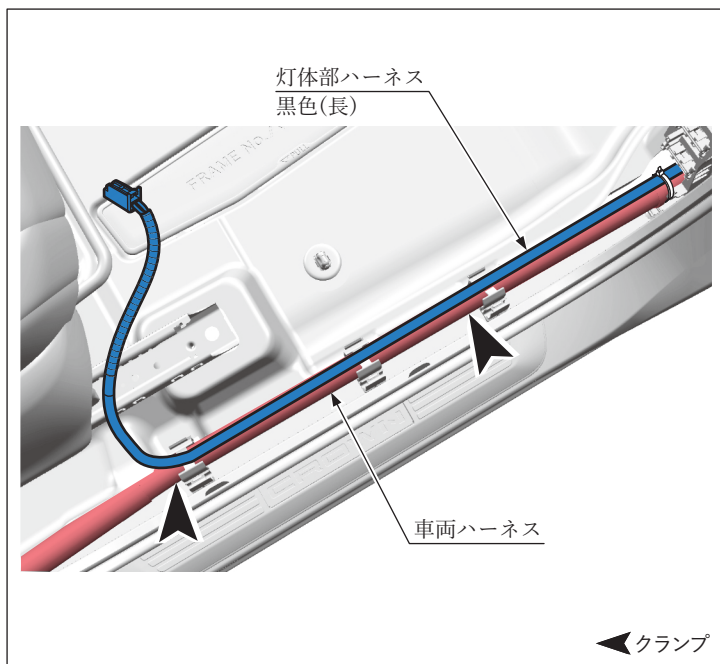
⑪ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



⑫ハーネスAを左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



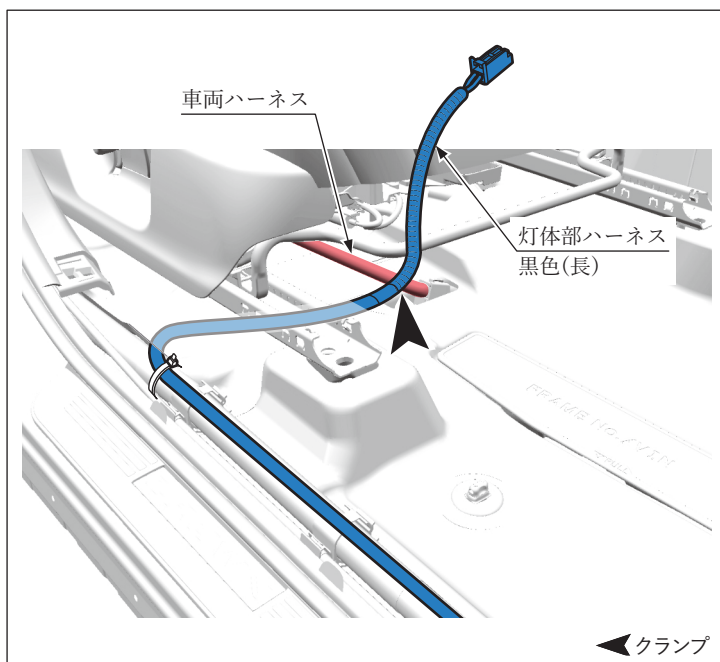
⑬ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



- ⑭ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⚠注意

1. 灯体部ハーネス黒色(長)は、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. フロントスカッフプレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。



- ⑮ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のようにカーペットの下を通して配線し、運転席側シートクッション下から引き出す。

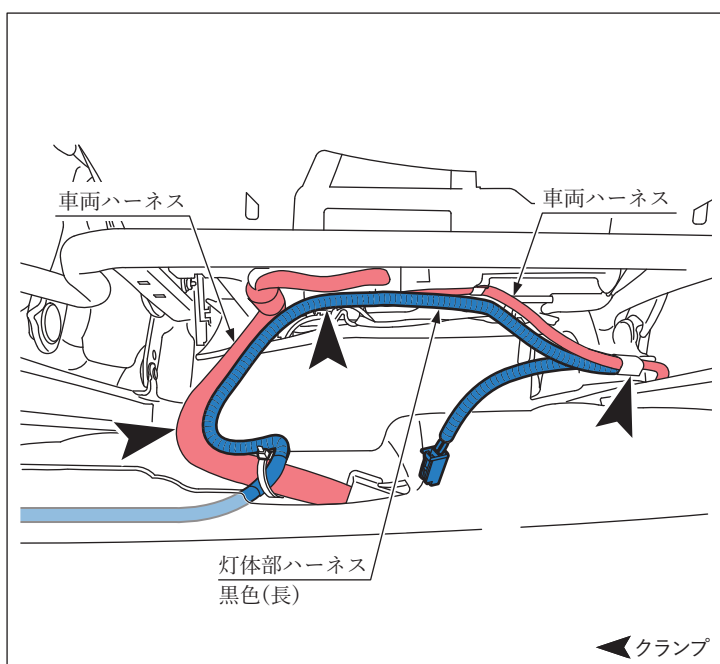
🔧アドバイス

作業が行いにくい場合は、コネクタの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス黒色(長)を運転席側シートクッション下に通して引き出してください。

- ⑯ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

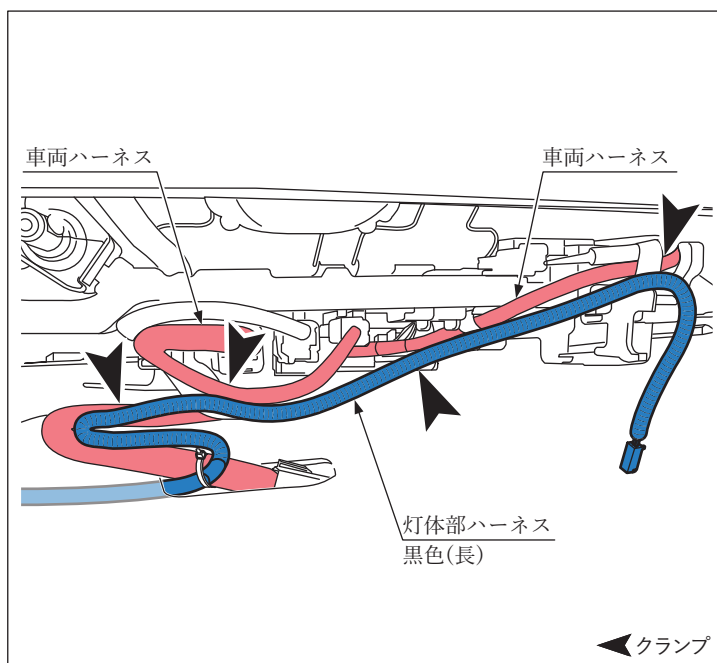
🔧アドバイス

クランプはコルゲートチューブ端部のテープ巻き付近に固定してください。



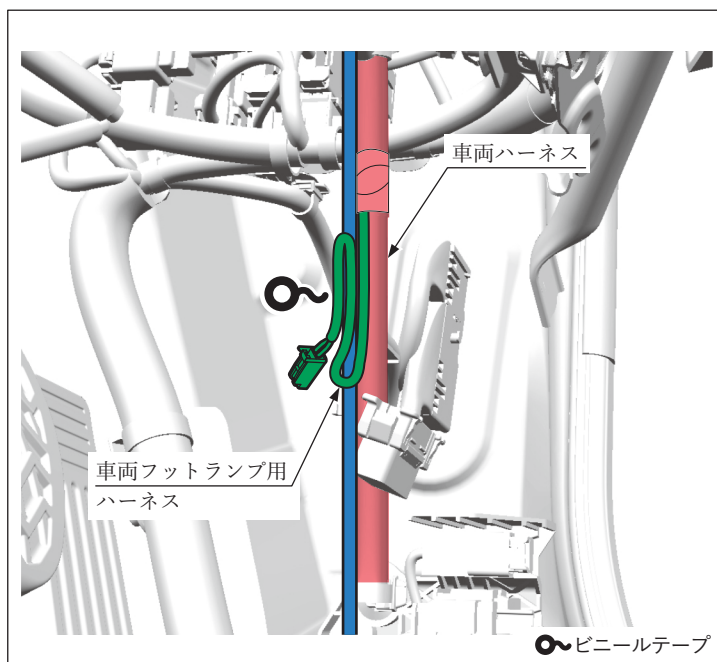
■マニュアルシート車の場合

- ⑰ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のように配線し、◀位置(3ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



■パワーシート車の場合

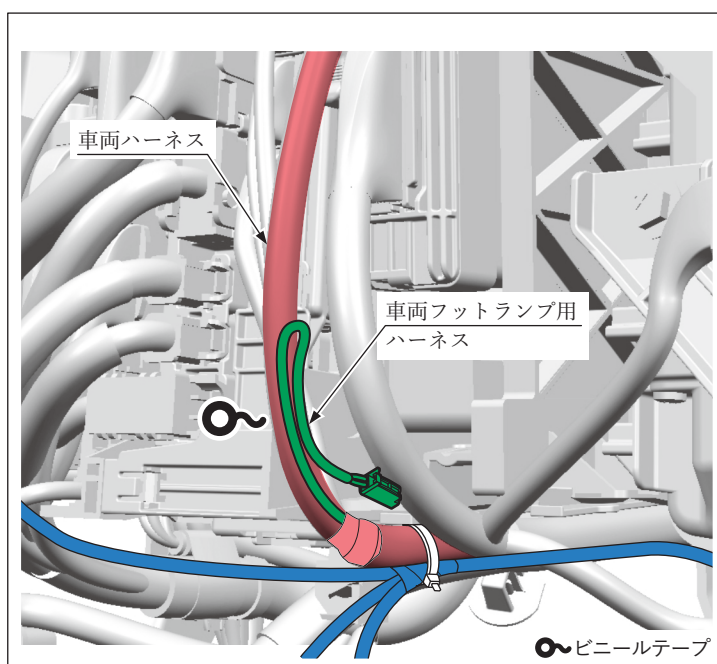
- ⑰ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)を左図のように配線し、◀位置(4ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



(7) 車両フットランプ用ハーネスの処理

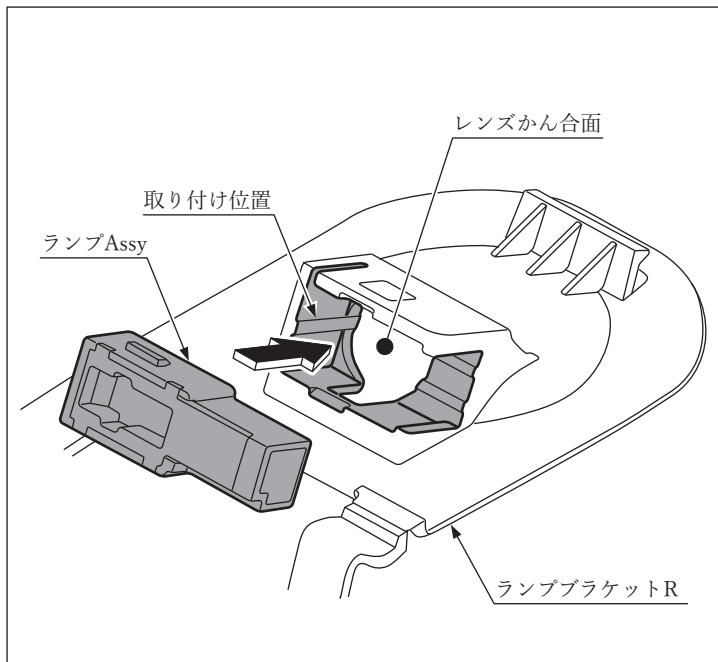
■運転席側の場合

- ①車両フットランプ用ハーネスを左図のように束ねて、㊟位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。



■助手席側の場合

- ①車両フットランプ用ハーネスを左図のように束ねて、㊟位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。



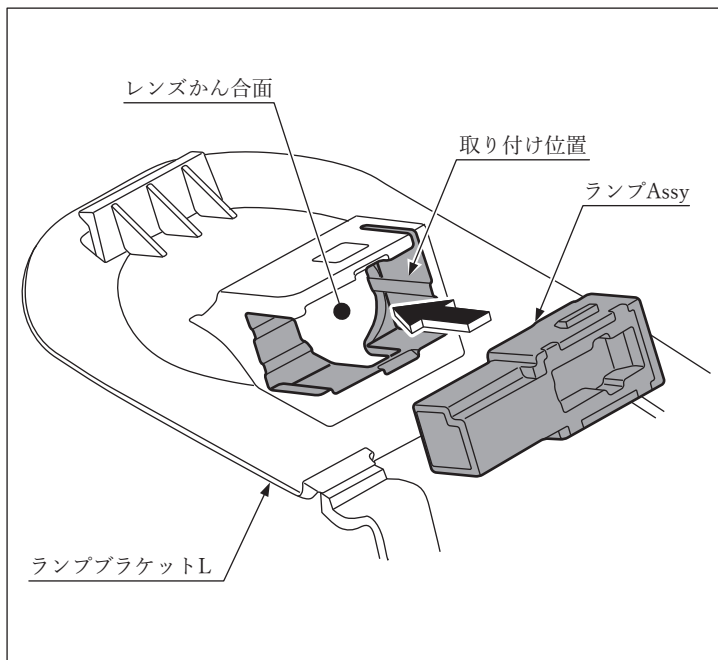
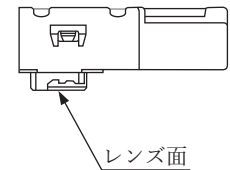
3 ランプAssy (シート下)の取り付け

(1) ランプブラケットR

- ① ランプブラケットRの左図位置にランプAssyを取り付ける。

⚠アドバイス

ランプAssy取り付けの際、レンズ面をランプブラケットRのレンズかん合面に向けて取り付けてください。

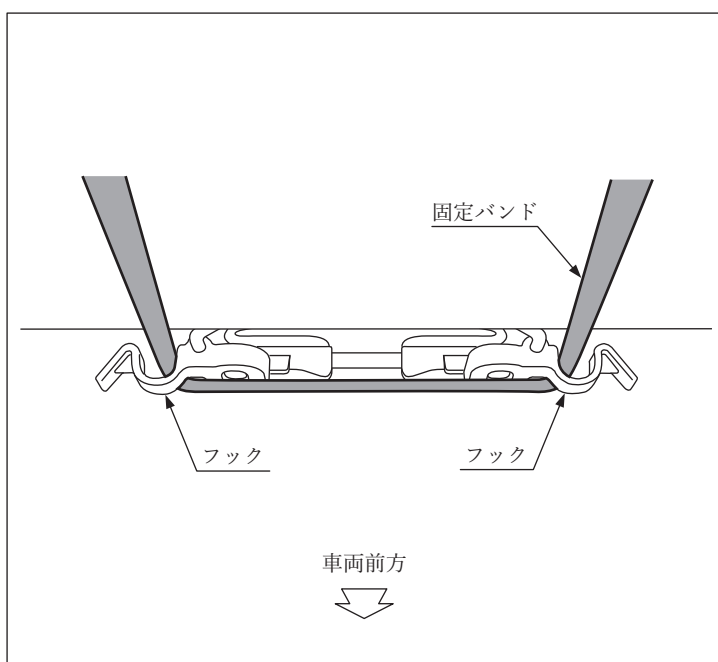
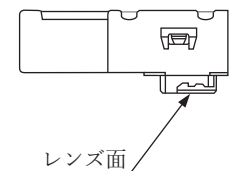


(2) ランプブラケットL

- ① ランプブラケットLの左図位置にランプAssyを取り付ける。

⚠アドバイス

ランプAssy取り付けの際、レンズ面をランプブラケットLのレンズかん合面に向けて取り付けてください。



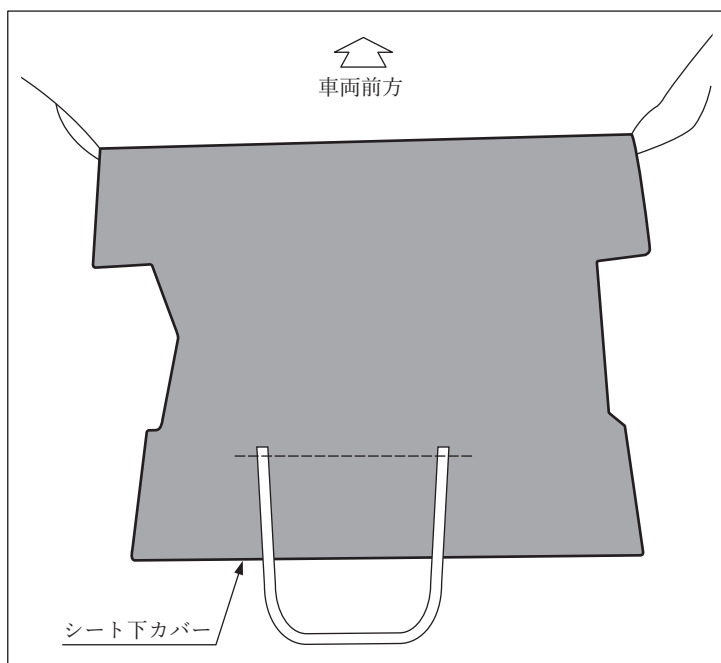
4 ランプブラケットの取り付け

(1) シート下カバーの引き出し

- ① 左図の固定バンドをシート下側のフックよりはずす。

⚠アドバイス

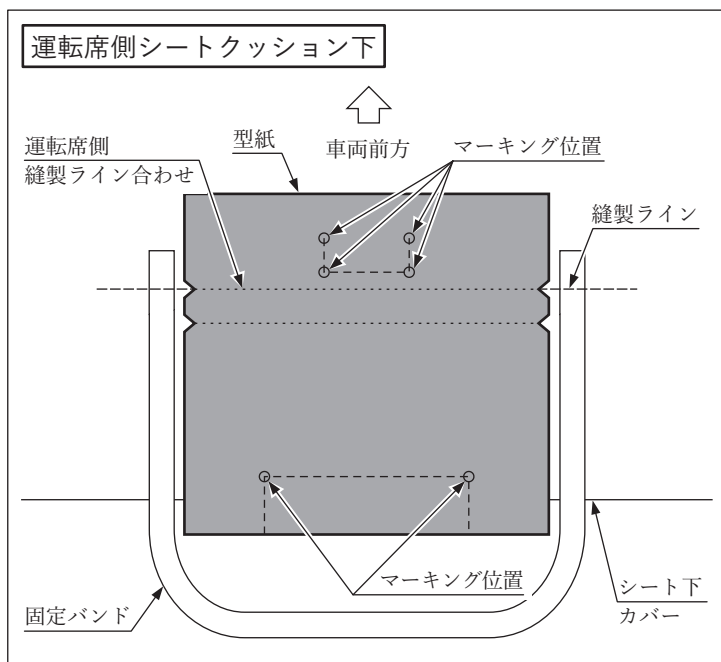
1. シート位置を最も前側にした状態で作業を行ってください。
2. 左図は運転席側を示していますが、助手席側も同様に作業を行ってください。



②左図のようにシート後方よりシート下カバーを引き出す。

🔧アドバイス

1. 左図は運転席側を示していますが、助手席側も同様に作業を行ってください。
2. 車種によりシート下カバーの形状が異なる場合があります。



(2) マーキング作業(運転席側)

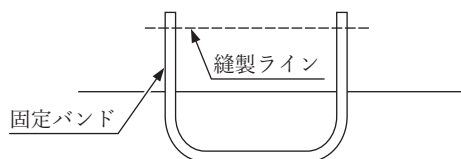
①別紙の[シート下カバーランプブラケット用カット型紙]を切り離し、シート下カバーの固定バンドの縫製ラインに[運転席側縫製ライン合わせ]を合わせてマスキングテープにて固定する。

⚠️注意

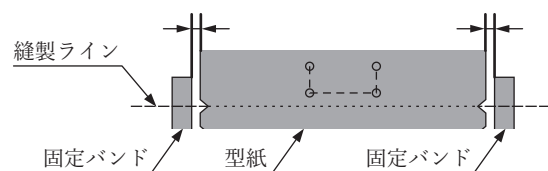
この型紙は助手席側にも使用しますので、取扱いには充分ご注意ください。

🔧アドバイス

1. 縫製ラインは下図を参考にしてください。



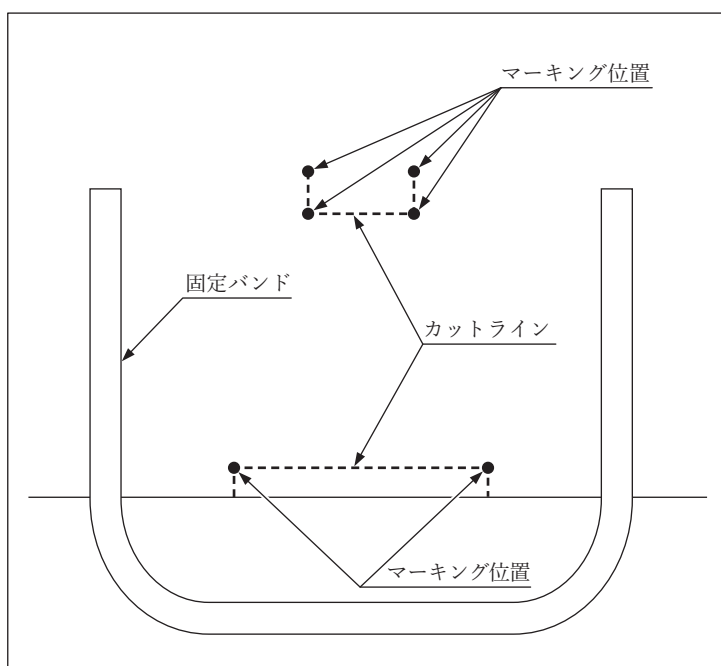
2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。

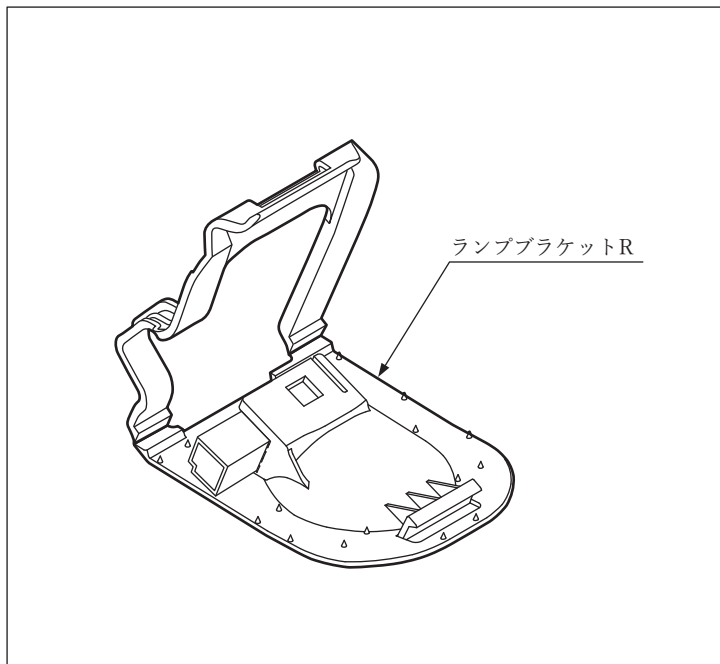


②型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング(6ヶ所)する。

(3) カット作業(運転席側)

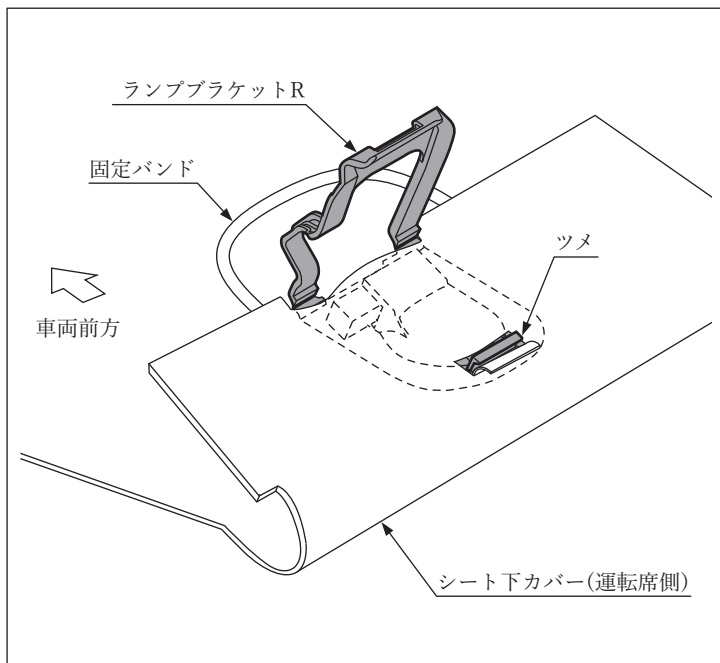
①マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にカットする。





(4) ランプブラケットRの固定(運転席側)

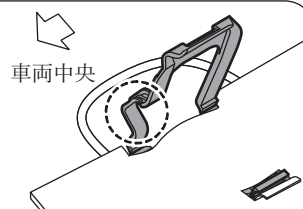
- ①作業を開始する前に、ランプブラケットRの形状を確認する。



- ②カットしたシート下カバーにランプブラケットRを左図のように取り付ける。

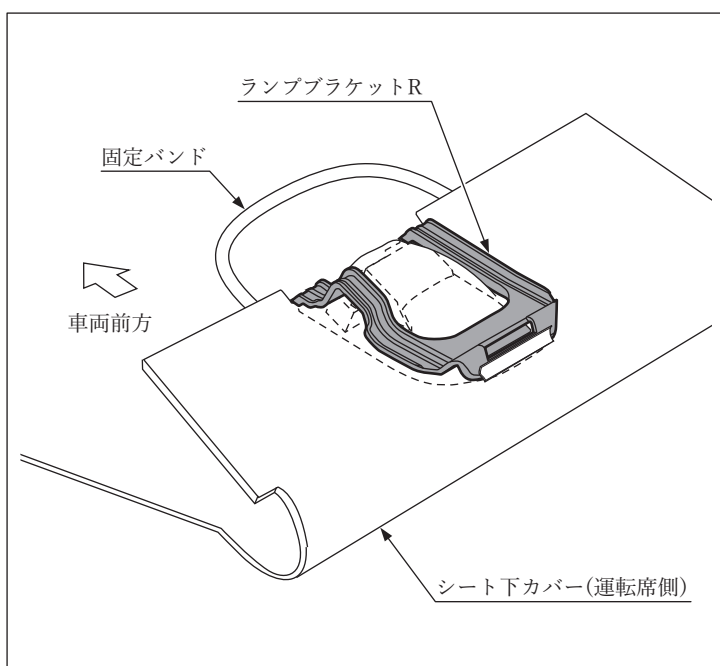
⚠注意

ランプブラケットRの○部が車両中央側になるように取り付けてください。



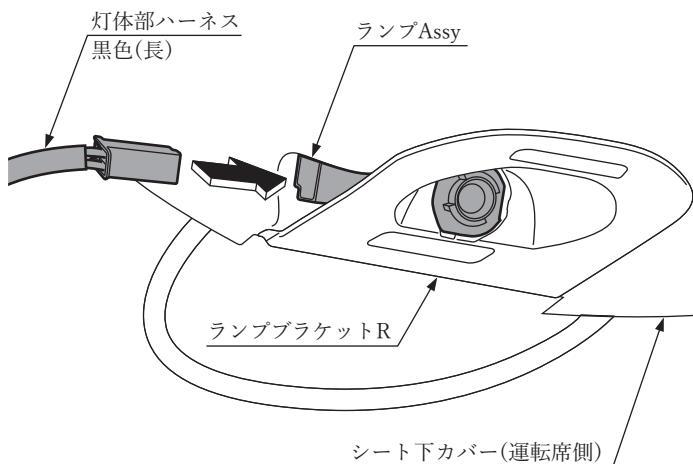
🔧アドバイス

1. シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
2. 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取り付けてください。



- ③カットしたシート下カバーにランプブラケットRを左図のように固定する。

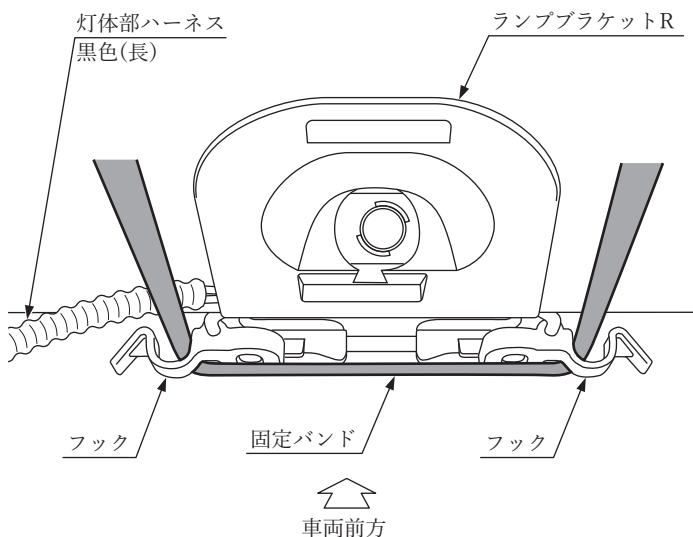
運転席側シートクッション下



(5) ハーネスの固定とランプAssyの接続

- ①ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)とランプAssyを接続する。

運転席側シートクッション下



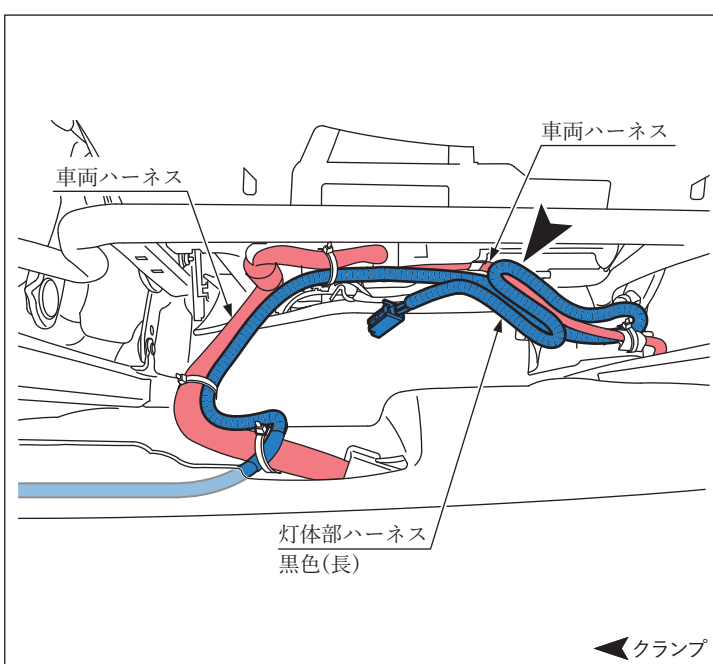
- ②シート下カバーの固定バンドを、左図のようにフックに掛けて復元する。

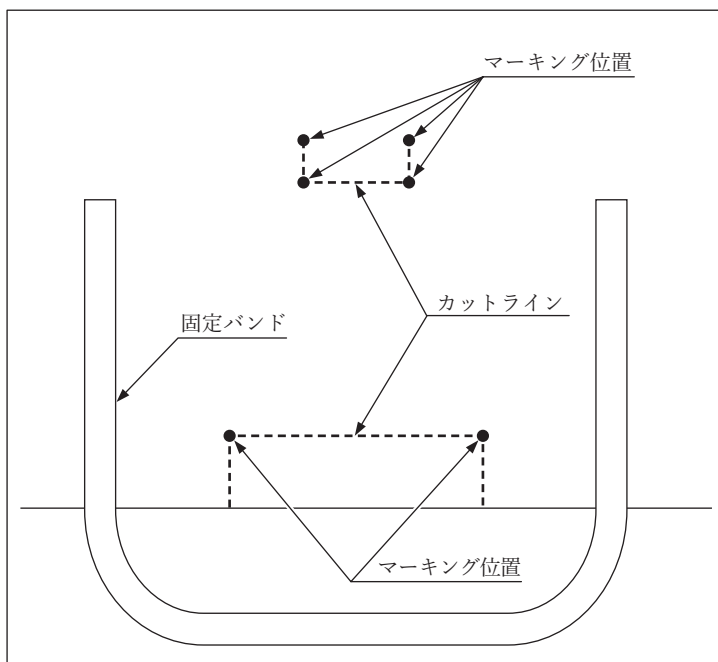
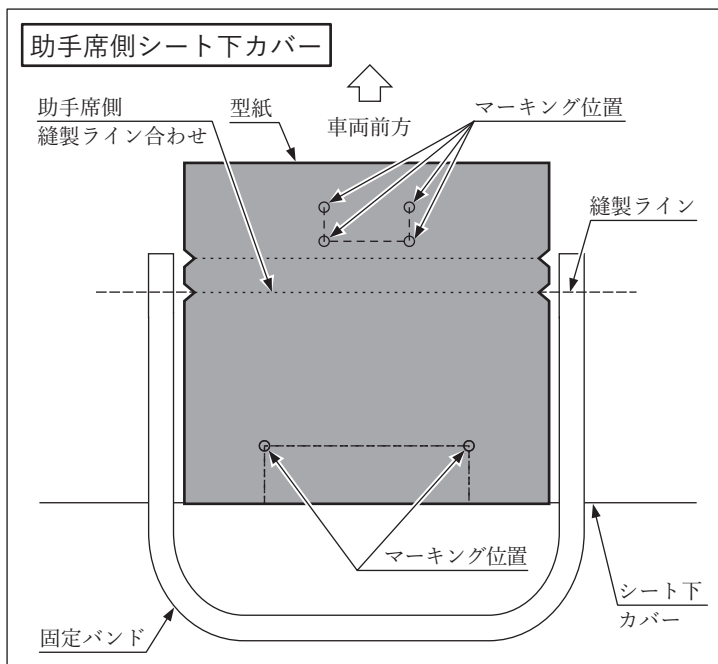
⚠️アドバイス

固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス黒色(長)を押さえるように作業を行ってください。

■マニュアルシート車の場合

- ③ハーネスAの灯体部ハーネス黒色(長)の余長分を束ねて左図◀位置(1ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。



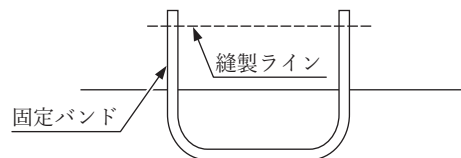


(6) マーキング作業(助手席側)

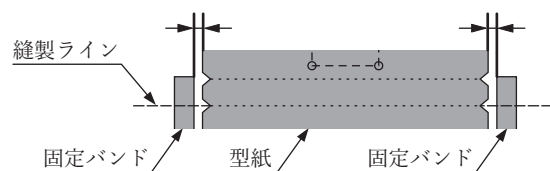
- ①4-(2)-①にて切り離した[シート下カバーランプブラケット用カット型紙]を、シート下カバーの固定バンドの縫製ラインに[助手席側縫製ライン合わせ]を合わせてマスキングテープにて固定する。

🔊アドバイス

1. 縫製ラインは下図を参考にしてください。



2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。



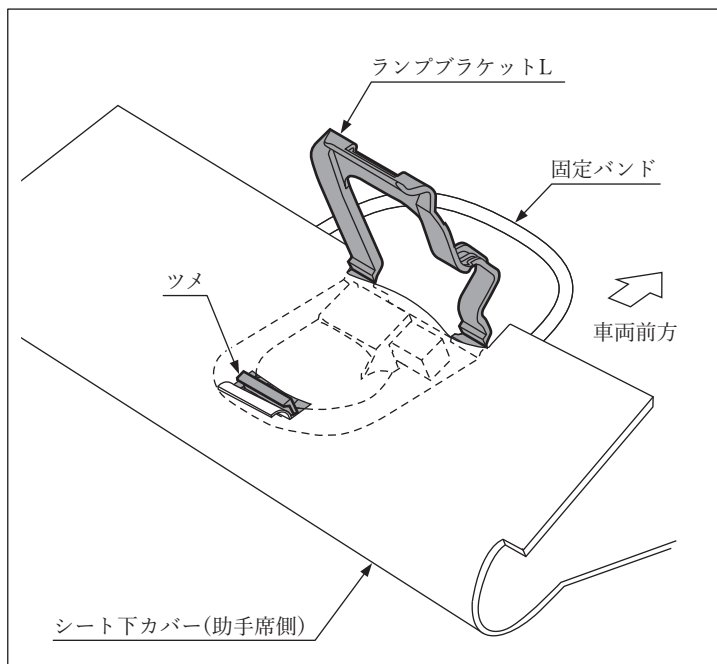
- ②型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング(6ヶ所)する。

(7) カット作業(助手席側)

- ①マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にカットする。

(8) ランプブラケットLの固定(助手席側)

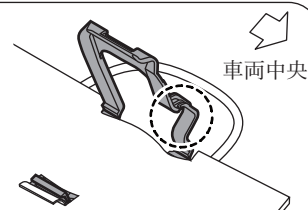
- ①作業を開始する前に、ランプブラケットLの形状を確認する。



②カットしたシート下カバーにランプブラケットLを左図のように取り付ける。

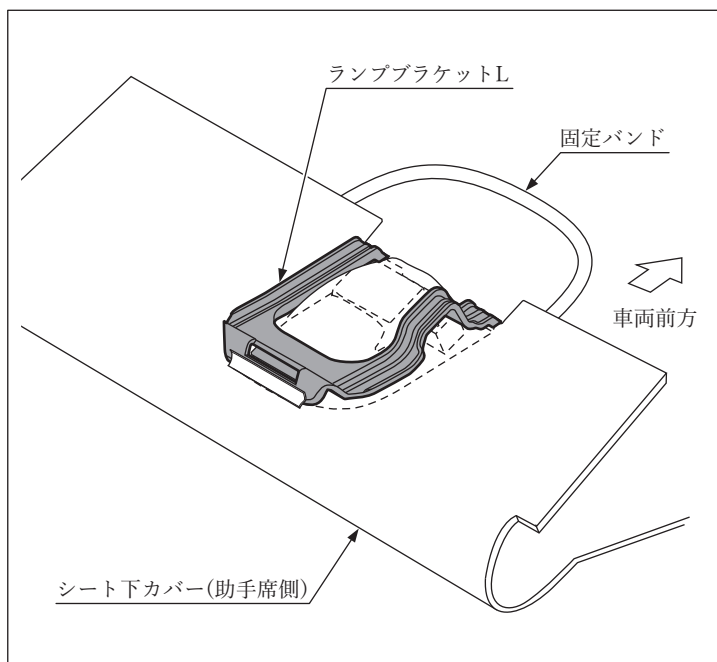
⚠注意

ランプブラケットLの○部が車両中央側になるように取り付けてください。

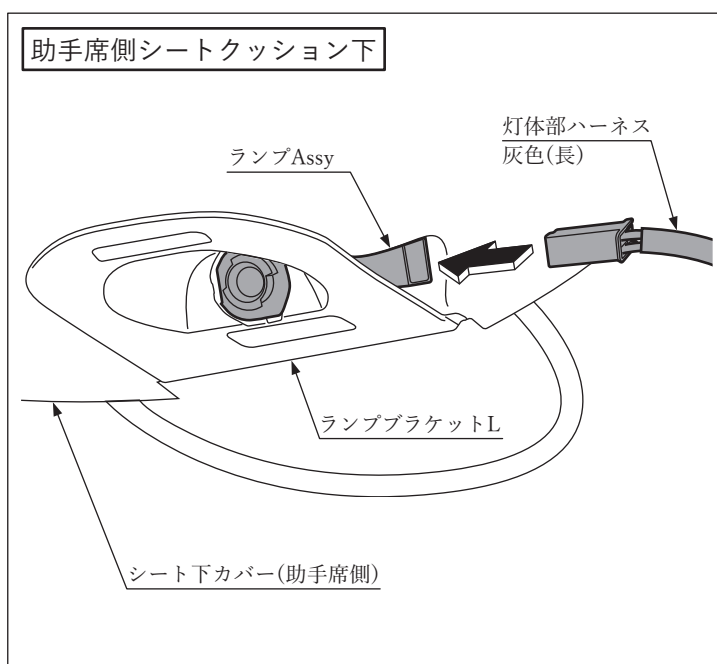


👉アドバイス

1. シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
2. 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取り付けてください。

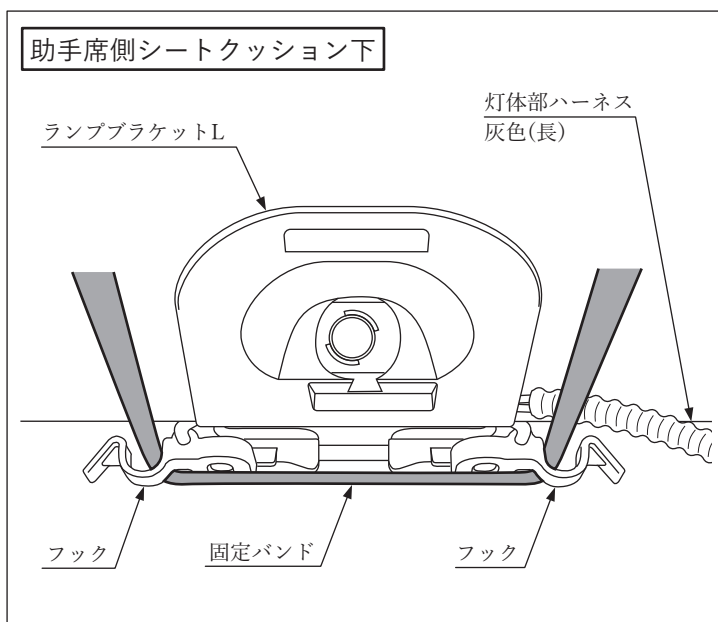


③シート下カバーにランプブラケットLを左図のように固定する。



(9) ハーネスの固定とランプAssyの接続

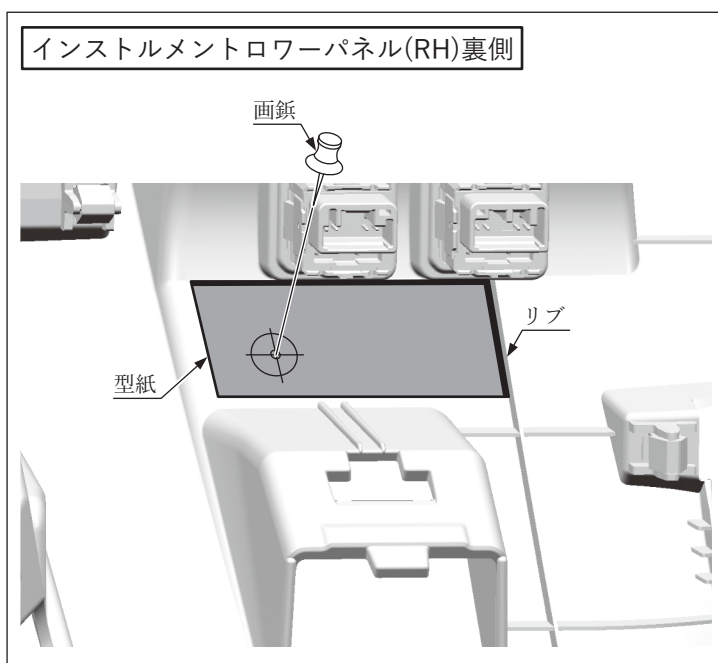
- ①ハーネスAの灯体部ハーネス灰色(長)とランプAssyを接続する。



②シート下カバーの固定バンドを、左図のようにフックに掛けて復元する。

アドバイス

固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス灰色(長)を押さえるように作業を行ってください。



5 スイッチの取り付け

注意

インストルメントローパネル(RH)を加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

(1) マーキング作業

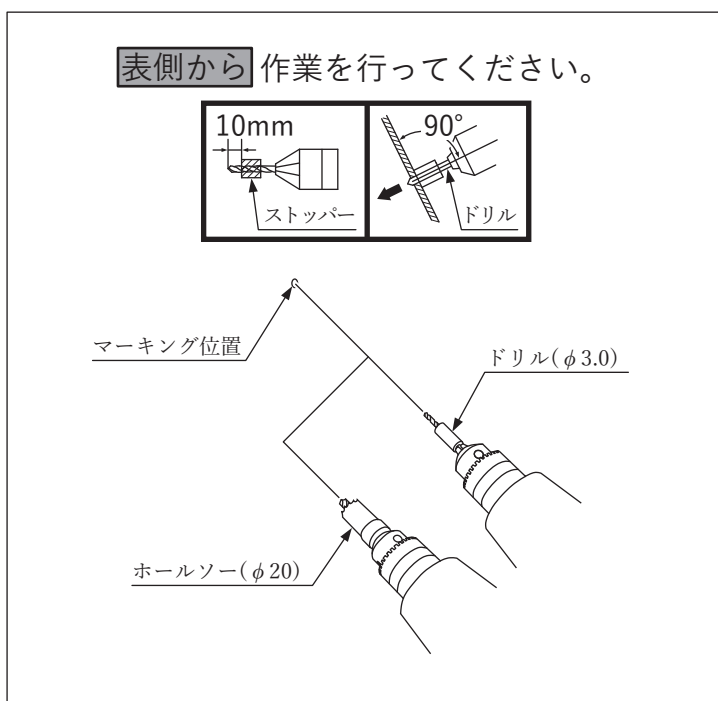
- ①別紙の[インストルメントローパネル(RH)スイッチ用 穴あけ型紙]を切り離し裏側のリブに合わせて固定する。
- ②型紙の穴あけ中心部に、画鋏を使用して穴をあける。

(2) 穴あけ作業

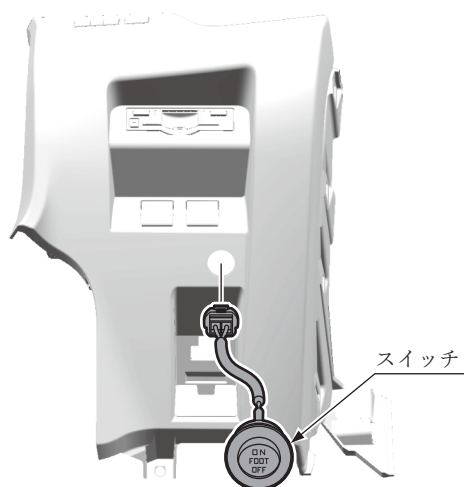
注意

1. ドリル及びホールソーにて穴をあける際、車両部品のR面ですべらせないように面直方向に穴をあけてください。また、裏側の車両部品を傷付けないように注意して作業を行ってください。
2. 電動ドリルを使用する際、必ず保護メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。

- ①ドリル($\phi 3.0$)の先端部より10mmの位置にガムテープにてストッパーを付ける。
- ②マーキング位置にインストルメントローパネル(RH)表側からドリル($\phi 3.0$)にて面直方向に下穴をあける。
- ③下穴にインストルメントローパネル(RH)表側からホールソー($\phi 20$)にて面直方向に穴をあけ、バリを修正する。



インストルメントロワーパネル(RH)表側



(3) スイッチの取り付け

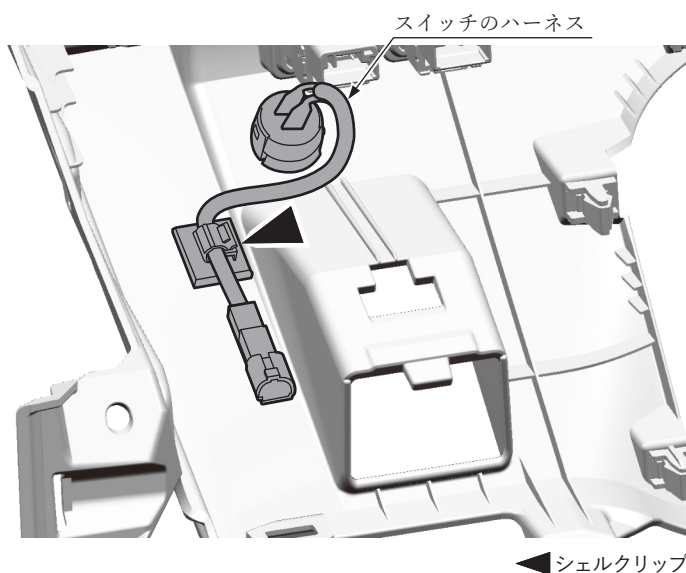
- ① インストルメントロワーパネル(RH)表側より、スイッチを取り付ける。

⚠️ アドバイス

インストルメントロワーパネル(RH)にスイッチを取り付ける際、表面の文字の向きを上下正しく取り付けてください。



インストルメントロワーパネル(RH)裏側



(4) スイッチのハーネスの固定

- ① インストルメントロワーパネル(RH)裏側の左図◀位置(1ヶ所)にシェルクリップを貼り、スイッチのハーネスを固定する。

6 スイッチの接続

(1) スイッチの接続

⚠️ 注意

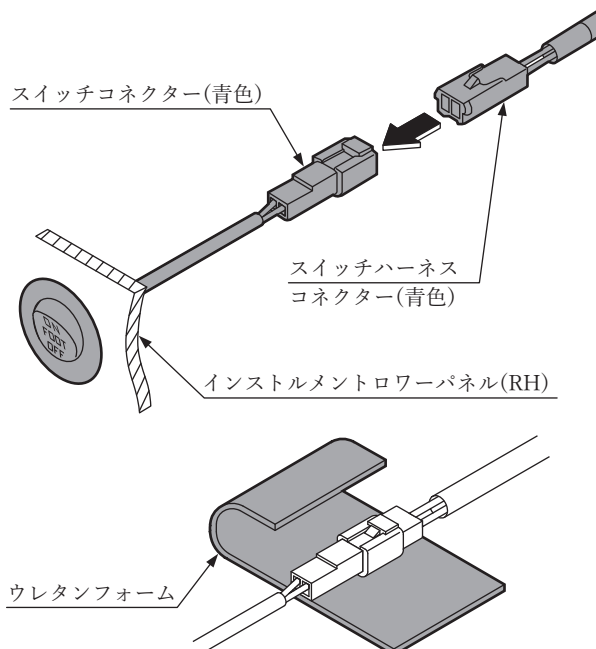
スイッチハーネスコネクタ(青色)とスイッチコネクタ(青色)を接続する際、必ずスイッチOFFの状態を確認してください。

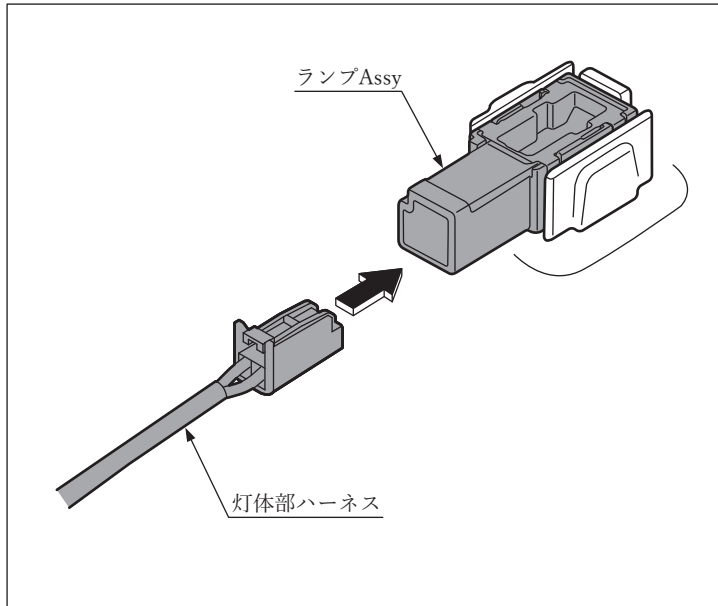
- ① スwitchハーネスコネクタ(青色)とスイッチコネクタ(青色)を接続する。

⚠️ アドバイス

コネクタが接続しにくい場合は、インストルメントロワーパネル(RH)裏側に貼ったシェルクリップのロックを一旦解除し、先にコネクタを接続してから再度ロックし直してください。

- ② 接続したコネクタに左図のようにウレタンフォームを巻く。
③ インストルメントロワーパネル(RH)を復元する。





7 ランプAssy(フロント)の接続

(1) ランプAssy(フロント)の接続(RH)(LH)

- ①ハーネスAの灯体部ハーネスを、既設のランプAssyと接続する。

取付完了後の確認

1. 取付の確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス及び用品ハーネスを無理やり押したり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検する。
- (3) クランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認する。

2. 作動確認

- (1) ドアを開けると徐々に点灯し、ドアを閉めてロック後、徐々に消灯する。
- (2) イルミススイッチのON、OFFにより点灯、消灯する。
- (3) イグニッションスイッチをIGの状態にすると点灯する。
- (4) シフトレバー位置によって調光(減光)する。



復元作業

1. 車両部品の復元

「作動確認」完了後、取りはずした部品を元通りに取り付けてください。ただし、下記の点に注意して作業を行ってください。

- ・復元作業に伴うハーネス(車両側及び用品側)のかみ込み。
- ・車両部品の損傷。

2. バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。

車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

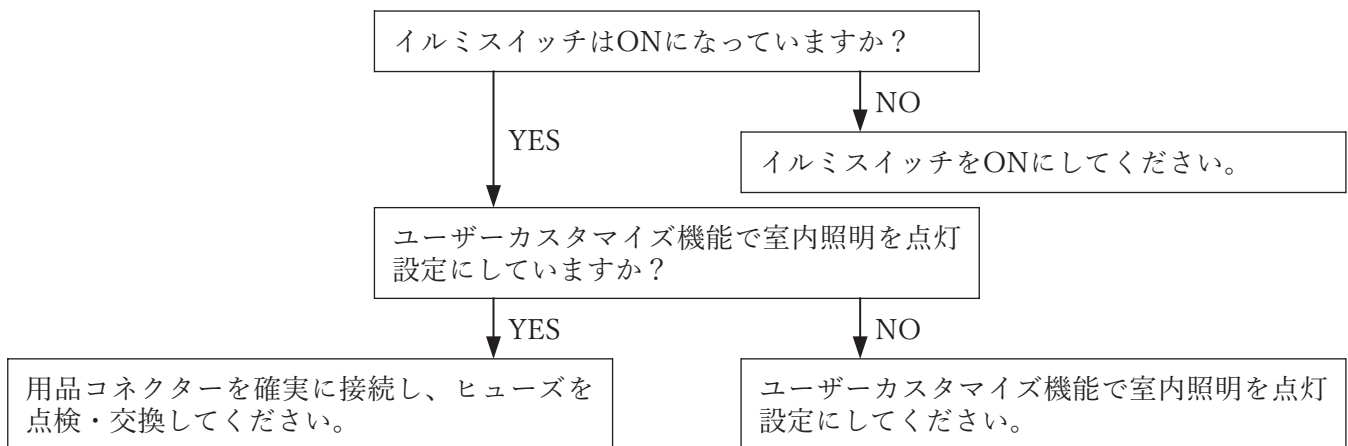
最終確認

	確 認 項 目	チェック欄
1	取りはずした車両部品は確実に復元されているか？	
2	ランプAssy、ランプブラケットは確実に取り付けられているか？	
3	用品コネクターの接続は確実か？	
4	クランプの固定は確実か？	
5	固定したハーネスにたるみがないか？	

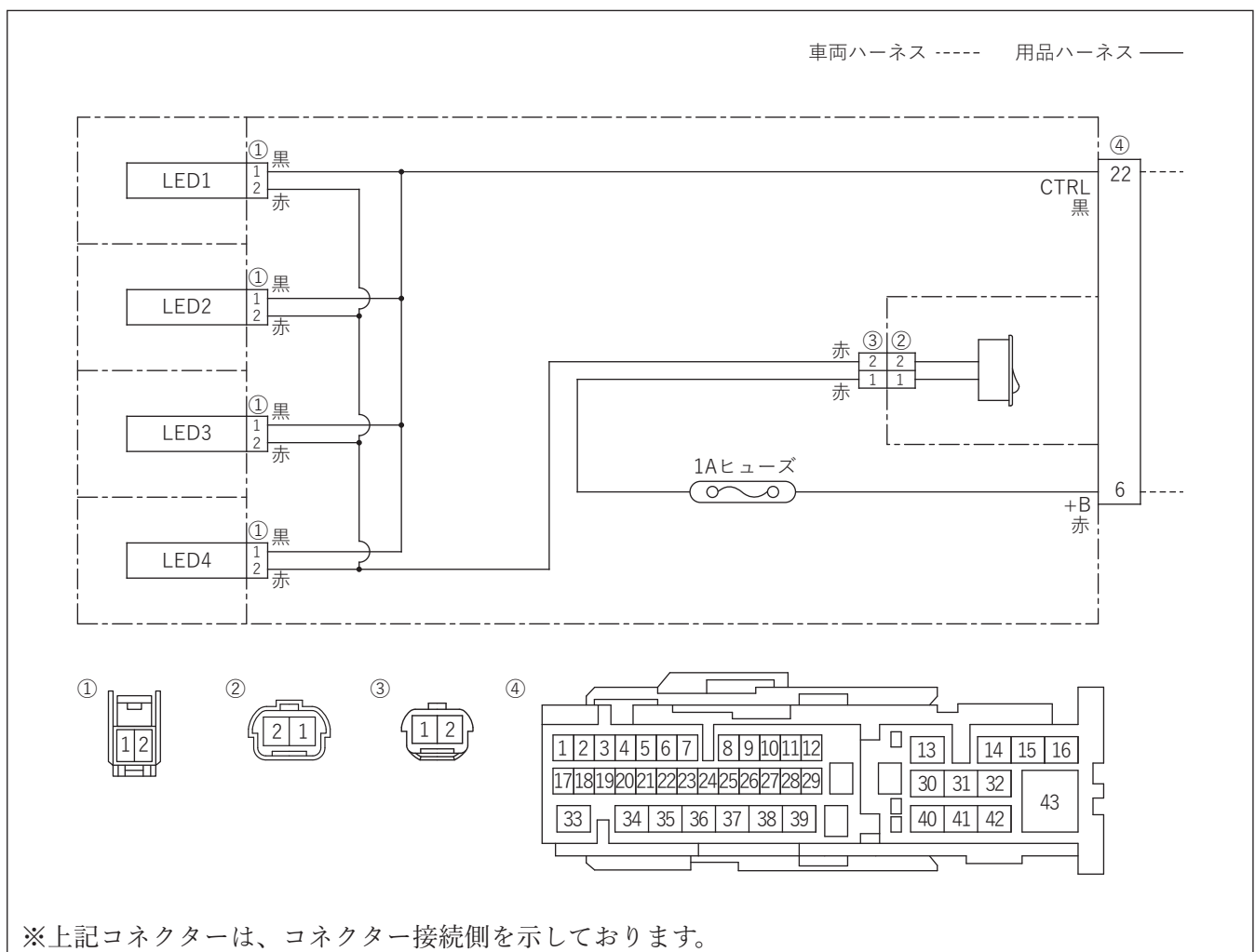
トラブルシュート

ドアを開いても点灯しない場合

※運転席/助手席/後席/バックドアを個別に確認してください。



配線図



仕 様

項 目	仕 様
定 格 電 圧	DC12.0V
消 費 電 流	52.0mA
使用電圧範囲	DC10.0～16.0V
使用温度範囲	－30℃～＋80℃
使 用 光 源	LED

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

取付店殿へのお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。